朝鮮本部

統理	總長	副總長	評議員	管事	會計監事	主幹	支部長	同副長	支部幹事	支部會計監事	支部主事	委員長	委員副長	幹事	同主事	支部事務委員	分區長	協賛委員	賛助委員	書記	囑託
※一	※	※	※一	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※

關東州、樺太、南洋委員部

關東州	樺太	南洋	小計	合計	上海	漢口	天津	青島	布哇	桑港	ロスアンセルス	浦潮斯徳	晩香坡	マニラ	ダヴアオ	メキシコ	リマ	サシパウロ	ブエノスアイレス	サンチアゴ	計
※一	※一	※一	※三	※四	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一六
※四	※二	※一	※七	※八	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一	※一六
※一	※一	※一	※三	※四

病院

病院名	院長副院長	部長	医務主幹	医務副主幹	事務主幹	事務副主幹	技師	技手	看護婦長	看護婦	計
第十字軍病院	一	一					四	一	一	三	一〇
支部旭川病院	一	一					一	一	一	二	六
野付牛病院	一	一					一	一	一	二	六
支部網走病院	一	一					一	一	一	二	六
支部紋別病院	一	一					一	一	一	二	六
支部北見病院	一	一					一	一	一	二	六
支部遠軽病院	一	一					一	一	一	二	六
支部長岡病院	一	一					一	一	一	二	六
支部

病院

病院名	院長副院長	部長	医長	副医長	医員	調剤助手副手講師	書記	技師	看護婦長	看護婦	技術員	産婆	助手	看護婦	計
日本赤十字社病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
北海道支部旭川病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
同 野付牛病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
京都支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
大阪支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
兵庫支部姫路病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
新潟支部長岡病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
群馬支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
茨城支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三重支部山田病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
愛知支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
静岡支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
滋賀支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
岐阜支部巣太病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
長野支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
同 諏訪病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
宮城支部石巻病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
岩手支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
秋田支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
福井支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
富山支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
島根支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
岡山支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
広島支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
山口支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
和歌山支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
香川支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
愛媛支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
高知支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
鹿児島支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
朝鮮本部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
台湾支部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
樺太支部本部病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
大連病院	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
小計	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

本表ノ外本社特殊ニ名誉職員商議員四、會計監事二アリ

特別委員部名

職別	上澤	浜口	天津	島	曹	布哇	桑港	ロスアンヂルス	潮崎徳	吸坡	マニラ	ダヴアオ	メキシコ	リマ	サンパウロ	アエノスアイレス	サンチヤゴ	計
特別委員長	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
特別委員副長	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
事務委員	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
	四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
計	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※

特別委員部

特別委員部名	職別	特別委員長	特別委員副長	事務委員	計
札幌		※ 1			※ 1
函館		※ 1			※ 1
旭川		※ 1			※ 1
帯広		※ 1			※ 1
釧路		※ 1	※ 1	※ 2	※ 4
稚内		※ 1		※ 1	※ 2
ロスアンゼルス		※ 1			※ 1
上海		※ 1			※ 1
桑港		※ 1		※ 1	※ 2
マニラ		※ 1			※ 1
ブラジル		※ 1			※ 1
オーストラリア		※ 1			※ 1
ニューヨーク		※ 1			※ 1
シンガポール		※ 1			※ 1
ボンベイ		※ 1			※ 1
エジプト		※ 1			※ 1
アイスランド		※ 1			※ 1
チリー		※ 1			※ 1
計		※ 17	※ 1	※ 4	※ 22

病院

病院名	院長	院副長	部長	診療主幹	医員	助手	嘱託	技師	書記	技手	看護婦長	看護婦	産婆	技術員	計
本部病院	1	1	1	11	24	8	4	1	16	4	2	12	8	2	84
函館支部病院	1	1	1	1	8	4			9	1		5	1		31
旭川病院	1	1	1	1	8	4			9	1		5	1		31
野付牛病院	1	1	1	1	8	3	1		9	1		4	1		30
帯広支部病院	1	1	1	1	10			1	8	1		5	1		30
釧路病院	1	1	1	1	8		※		8	1		5	1	※	27
根室支部病院	1	1	1	1	8	3			8	1		4	1	※	29
網走支部病院	1	1	1	1	8	3			8	1	内心得1	5		※	30
北見支部病院	1	1	1	1	10	3			8	1	内心得1	5	1		33
知床支部病院	1	1	1	1	8	3			8	1	内心得1	5		※	30
岡本支部病院	1	1	1	1	10	3			8	1	内心得1	5		※	31
真狩支部病院	1	1	1	1	8	3			8	1		5		※	29
支部奥尻病院	1	1	1	1	8	3			8	1		5			29
計	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1

病院

病院名	院長	院副長	部長	診療主幹	医員	助手	嘱託	技師	書記	技手	看護婦長	看護婦	産婆	技術員	計
本部病院	1	1	1	11	24	8	4	1	16	4	2	12	8	2	84
函館支部病院	1	1	1	1	8	4			9	1		5	1		31
旭川病院	1	1	1	1	8	4			9	1		5	1		31
野付牛病院	1	1	1	1	8	3	1		9	1		4	1		30
帯広支部病院	1	1	1	1	10			1	8	1		5	1		30
釧路病院	1	1	1	1	8		※		8	1		5	1	※	27
根室支部病院	1	1	1	1	8	3			8	1		4	1	※	29
網走支部病院	1	1	1	1	8	3			8	1	内心得1	5		※	30
北見支部病院	1	1	1	1	10	3			8	1	内心得1	5	1		33
知床支部病院	1	1	1	1	8	3			8	1	内心得1	5		※	30
岡本支部病院	1	1	1	1	10	3			8	1	内心得1	5		※	31
真狩支部病院	1	1	1	1	8	3			8	1		5		※	29
支部奥尻病院	1	1	1	1	8	3			8	1		5			29
計	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1	※ 1

本社特別委員ニ名、病院ニ名、職員兩調査員四、會計監事二ア、

產院

產院名	院長	醫長	事務長	顧問	醫員	調劑員	醫員助手	調劑員助手	書記	技手	技術員	產婆取締	看護婦長	產婆	看護婦	囑託	計
日本赤十字社產院	一	一	一		九	一	二九	二	七	一	二	一	一	七二	九	一〇	一
石川支部產院	※一	※ケ一	※一	※二	※三	一	一		一			ケ一	一	ケ四	四		※
熊本支部產院	※一	※一	※一		※一	※一	一		※一			※一					※
小計	※二一	※二一	※二一	※二	※四九	※一二	二九	二	※一八	一	二	※一二	二	七六	一三	一〇	※一
合計	三	三	三	二	一三	三	二九	二	九	一	二	三	二	七六	一三	一〇	一

常設診療所

診療所名	院長	副院長	所長	醫長	藥劑長	事務長	醫員	調劑員	書記	技手	技術員	看護婦長	看護婦	產婆	看護婦助手	囑託	計
北海道支部札幌診療所			一										三		一		
同 函館診療所			一						一				六		一		
同 浦河療院	一	一						一	二	ケ一			五	ケ一	七		
東京支部麻布診療所			一				一					一	一〇				
同 豐島診療所							一					一	九				
京都支部療院	一						一三	四	一	一		一	一三		一三		
同 舞鶴出張診療所							一						二		一	一	
同 福知山出張診療所							三		一				三		三		
同 綾部出張診療所							三		一				三		三		
大阪支部港區市岡診療所							一						三				
同 住吉區安立診療所							一						二				
同 西淀川區傳法診療所							一						三				
同 西成區津守診療所							一						二				
同東淀川區西中島診療所							一						二				
同 旭區生江診療所							一						二				
神奈川縣支部横濱診療所			一				一		三			一	七				
同 秦野療養所			一				三	一	三				六				
兵庫支部神戸診療院	一						七	三	二			一	一〇				
同 柏原診療院	一						五	一	四			一	三		九	※一	※
長崎支部診療所			ケ一				一	一	※一ケ一				二				※
埼玉支部療院	一			内ケ一六	一	一	九	二	六	一	一	二	一九	一			
愛知支部一宮診療所			一										三				
同 豐橋診療所			一						一				一				
同 岡崎診療所			一						一				二				
靜岡支部濱松療院	一						四	二	二				八				
同 伊豆診療所			一				一		一				二				
同伊豆診療所大仁出張所			ケ一				一						一				
滋賀支部長濱療院	※一	※一					八	二	三				九		一二	※一三	※
岐阜支部診療所			一					一									
宮城支部仙臺療院	一			五		一	七	二	二	一		二	二五				
岩手支部平館診療所							一		一				一		一	※二	※
廣島支部福山診療所			一						一			一	三				
福岡支部若松診療所							一						二				
同 久留米診療所							一						五		一		
同 大牟田診療所							一						一		一		
同 大里診療所							一						六				
同 葛葉診療所							一						二				
同 行橋診療所							一						七		一		
同 戸畑診療所							一						二				
同 八幡診療所							一						三		二		
同 福岡診療所			一				一					一	四		一		
同 門司診療所			一				一	一				一	六		一		
同 宮田診療所			一				一						一〇		一		
同 岡垣診療所							一						二				
同 犀川診療所			一										三		一		
同 伊田診療所			一				二	一		一		一	一一		一		
同 曾根診療所			一				二						六		一		
同 山田診療所			一				三	一		一		一	九		三		
同 中山診療所			一				一						一				
鹿兒島支部診療所							一						一				

産院

院名	院長	醫長	事務長	顧問	醫員	調劑員	醫員助手	調劑員助手	書記	技手	技術員	産婆取締	看護婦長	産婆	看護婦	囑託	計
赤十字社産院	一	一	一		九	一	二九	二	七	一	二	一	一	七二	九	一〇	一四七
支部産院	※一	※ケ一	※一	※二	※三	一			一			ケ一	一	ケ四	四		※八一二
支部産院	※一	※一	※一		※一	※一			※一			※一					※七
計	※二一	※二一	※二一	※二	※四九	※一二	二九	二	※一八	一	二	※一二	二	七六	一三	一〇	※一五九
計	三	三	三	二	一三	三	二九	二	九	一	二	三	二	七六	一三	一〇	一七四

常設診療所

療所名	院長	副院長	所長	醫長	藥劑長	事務長	醫員	調劑員	書記	技手	技術員	看護婦長	看護婦	産婆	看護婦助手	囑託	計
支部札幌診療所			一										三		一		五
函館診療所			一						一				六		一		九
浦河療院	一	一						一	二ケ一				五ケ一	七			一九
支部麻布診療所			一				一					一	一〇				一三
豐島診療所							一					一	九				一一
支部療院	一						一二	四	一	一		一	一三		一三		四六
鶴出張診療所							一						二		一	一	五
知山出張診療所							三		一				三		三		一〇
部出張診療所							三		一				三		三		一〇
港區市岡診療所							一						三				四
吉區安立診療所							一						二				三
川區傳法診療所							一						三				四
成區津守診療所							一						二				三
川區西中島診療所							一						二				三
旭區生江診療所							一						二				三
支部横濱診療所			一				一		三			一	七				一三
秦野療養所			一				三	一	三				六				一四
支部神戸診療院	一						七	三	二			一	一〇				二四
柏原診療院	一						五	一	四			一	三		九※一		二四※一
支部診療所			ケ一				一	一※ケ一					二				六※一
支部療院	一			内ケ一六	一	一	九	二	六	一	一	二	一九	一			五〇
支部一宮診療所			一										三				四
豐橋診療所			一						一				一				三
岡崎診療所			一						一				二				四
支部濱松療院	一						四	二	二				八				一七
伊豆診療所			一				一		一				二				五
療所大仁出張所			ケ一				一						一				三
支部長濱療院	※一	※一					八	二	三				九		一二※一三		三四五
支部診療所			一					一									二
部仙臺療院	一			五		一	七	二	二	一		二	二五				四六
支部平館診療所							一		一				一		一※二		四二
部福山診療所			一						一			一	三				六
部若松診療所							一						二				三
久留米診療所							一						五		一		七
大牟田診療所							一						一		一		三
大里診療所							一						六				七
葛葉診療所							一						二				三
行橋診療所							一						七		一		一〇
戸畑診療所							一						二				三
八幡診療所							一						三		二		六
福岡診療所			一				一					一	四		一		八
門司診療所			一				一	一				一	六		一		一一
宮田診療所			一				一						一〇		一		一三
岡垣診療所							一						二				三
犀川診療所			一										三		一		五
伊田診療所			一				二	一		一		一	一一		一		一八
曾根診療所			一				二						六		一		一〇
山田診療所			一				三	一		一		一	九		三		一九
中山診療所			一				一						一				三
支部診療所							一						一				二

	北海道支部札幌診療所	同函館診療所	同病院	東京支部麻布診療所	同豊島診療所	京都支部病院	同舞鶴出張診療所	同福知山出張診療所	兵庫支部出張診療所	大阪支部港区市岡診療所	同住吉区安立診療所	同西淀川区御法診療所	同西成区津守診療所	同東淀川区中島診療所	神奈川県支部横須賀診療所	同旭区生江診療所	長崎支部諫早診療所	同柏原診療院	兵庫支部神戸診療院	同秦野巣箱所	神奈川県支部横須賀診療所	同旭区生江診療所	同東淀川区中島診療所	同西成区津守診療所	同西淀川区御法診療所	同住吉区安立診療所	大阪支部港区市岡診療所	兵庫支部出張診療所	同福知山出張診療所	同舞鶴出張診療所	京都支部病院	同豊島診療所	東京支部麻布診療所	同病院	同函館診療所	北海道支部札幌診療所
小計																																		
合計																																		
同																																		
同																																		
朝鮮本部東大門診療所																																		
鹿児島支部診療所																																		
同中山田診療所																																		
同曾根診療所																																		
同伊田診療所																																		
同畠川診療所																																		
同岡垣診療所																																		
同宮田診療所																																		
同門司診療所																																		
福岡診療所																																		
同八幡診療所																																		
同戸畑診療所																																		
同行橋診療所																																		
同筑豊診療所																																		
同大里診療所																																		
同大牟田診療所																																		
同久留米診療所																																		
福岡支部岩松診療所																																		
旅島支部福山診療所																																		
岩手支部平館診療所																																		
宮城支部仙塞療院																																		
岐阜支部診療所																																		
滋賀支部長浜療院																																		
同伊豆診療所大仁出張所																																		
同伊豆診療所																																		
静岡支部濱松療院																																		
同岡崎診療所																																		
同豊橋診療所																																		
愛知支部一宮診療所																																		
埼玉支部療院																																		
長崎支部診療所																																		
同柏原診療院																																		
兵庫支部神戸診療院																																		
同秦野巣箱所																																		
神奈川県支部横須賀診療所																																		
同旭区生江診療所																																		
同東淀川区中島診療所																																		
同西成区津守診療所																																		
同西淀川区御法診療所																																		
同住吉区安立診療所																																		
大阪支部港区市岡診療所																																		
兵庫支部出張診療所																																		
同福知山出張診療所																																		
同舞鶴出張診療所																																		
京都支部病院																																		
同豊島診療所																																		
東京支部麻布診療所																																		
同病院																																		
同函館診療所																																		
北海道支部札幌診療所																																		

診療所名	院長	副院長	所長	醫長	藥劑長	事務長	醫員	調劑員	書記	技手	技術員	看護婦長	看護婦	産婆	看護婦助手	囑託	計
海道支部札幌診療所			一										三		一		五
函館診療所			一						一				六		一		九
浦河療院	一	一						一	二	ケ 一			五	ケ 一	七		一九
京支部麻布診療所			一				一				一	一〇					一三
豐島診療所							一				一	九					一一
都支部療院	一						一三	四	一	一	一	一三		一三			四六
舞鶴出張診療所							一					二		一	一		五
福知山出張診療所							三		一			三		三			一〇
綾部出張診療所							三		一			三		三			一〇
阪支部港區市岡診療所							一					三					四
住吉區安立診療所							一					二					三
西淀川區傳法診療所							一					三					四
西成區津守診療所							一					二					三
東淀川區西中島診療所							一					二					三
旭區生江診療所							一					二					三
奈川縣支部横濱診療所			一				一		三		一	七					一三
秦野療養所			一				三	一	三			六					一四
庫支部神戸診療院	一						七	三	二		一	一〇					二四
柏原診療院	一						五	一	四		一	三		九	※ 一	※	一二四
崎支部診療所		ケ	一				一	一	※ 一 ケ 一			二				※	一六
玉支部療院	一			内ケ一 六	一	一	九	二	六	一	一	二	一九	一			五〇
知支部一宮診療所			一									三					四
豐橋診療所			一						一			一					三
岡崎診療所			一						一			二					四
岡支部濱松療院	一						四	二	二			八					一七
伊豆診療所			一				一		一			二					五
伊豆診療所大仁出張所		ケ	一				一					一					三
賀支部長濱療院	※ 一	※ 一					八	二	三			九		一一	※ 一三	※	五三四
阜支部診療所			一					一									二
城支部仙臺療院	一			五		一	七	二	二	一		二	二五				四六
手支部平館診療所							一		一			一		一	※ 二	※	二四
島支部福山診療所			一						一			三					六
岡支部若松診療所							一					二					三
久留米診療所							一					五		一			七
大牟田診療所							一					一		一			三
大里診療所							一					六					七
葛葉診療所							一					二					三
行橋診療所							一		一			七		一			一〇
戸畑診療所							一					二					三
八幡診療所							一					三		二			六
福岡診療所			一				一				一	四		一			八
門司診療所			一				一	一			一	六		一			一一
宮田診療所			一				一					一〇		一			一三
岡垣診療所							一					二					三
犀川診療所			一									三		一			五
伊田診療所			一				二	一		一		一一		一			一八
曾根診療所			一				二					六		一			一〇
山田診療所			一				三	一		一		九		三			一九
中山診療所			一				一					一					三
兒島支部診療所							一					一					二
灣支部診療所	一							一				四	一		一		八
鮮本部東大門診療所		※	一				三					二		二		※	一七
慶尙北道支部大邱診療所							一					二					三
平安南道支部平壤診療所							一					一		一			三
京畿道支部敦岩町診療所							二		一			二		一			六
小計	※ 一八	※ 一一	※ 一二	一一	一	二	一〇三	二四	※ 三九 一	六	一	一五	二六二	三	六八	※ 三六	内 五六八 一〇
合計	九	二	二三	一一	一	二	一〇三	二四	四〇	六	一	一五	二六二	三	六八	九	五七八

療養所

療養所名	院長	副院長	所長	次長	醫長	顧問	事務長	醫員	調劑員	書記	技手	看護婦長	看護婦	看護婦助手	囑託	計
本部廣島療院																
北海道支部伊達療院					內ケ二											
神奈川縣支部根岸療院																
兵庫支部療養院																
埼玉支部小川療院												內ケ一				
愛知支部八事療養所																
福島支部療養所																
廣島支部糸崎療養院																
山口支部臨海療養院																
福岡支部今津療養院																
熊本支部戸馳保養園																
鹿兒島支部錦江療院																
朝鮮本部延壽莊																
小計																
合計																

妊産婦保護所

妊産婦保護所名	主任	醫長	醫員	書記	產婆長	產婆	看護婦	囑託	計
京都支部妊產婦保護所									
和歌山支部妊產婦保護所									
愛媛支部妊婦保護所									
關東州委員部妊產婦保護所									
小計									
合計									

產婆養成所

養成所名	所長	養成主任	講師	醫員	書記	產婆生徒取締	產婆	看護婦	囑託	計
日本赤十字社產院產婆養成所										
三重支部山田病院產婆養成所										
岩手支部病院附屬產婆養成所										
山口支部病院產婆養成所										
愛媛支部病院附屬產婆養成所										
小計										
合計										

巡回診療

支部名	醫員	調劑員	書記	看護婦	計
東京支部					
神奈川縣支部					
新潟支部					
三重支部					
德島支部					
愛媛支部					
福岡支部					
朝鮮本部					
小計					
合計					

| | | |

健康相談所

健康相談所名	所長	主幹	醫長	顧問	醫員	書記	事務員	看護婦長	看護婦	看護婦助手	產婆長	產婆	囑託	計
北海道支部健康相談所	※一								※三	※一				※五
東京支部健康相談所					二			一	九					一二
京都支部健康相談所					※一				※一	※一				※三
大阪支部健康相談所					※一四				四					※五四
埼玉支部健康相談所						※一			※一					※二
奈良支部健康相談所					※一	※一								※二
三重支部健康相談所					※一	※一			※二					※四
山梨支部健康相談所	※一	※一		※一	※一二		※三					※一		※一九
岩手支部健康相談所					※一									※一
山口支部健康相談所		※一			※一		※一							※三
和歌山支部健康相談所					※一	一			※二				一	※二三
愛媛支部健康相談所	※一	※一			※一		※一		※一					※五
鹿兒島支部健康相談所					※二		※一		※一					※四
關東州委員部健康相談所			一二		二三	一		四	二九		一	一三		八一
小計	※三	※三	一二	※一	※二五 二六	※三 二	※六	五	※一一 四二	※二	一	※一 一三	一	※五五 一〇〇
合計	三	三	一二	一	五一	五	六	五	五三	二	一	一三	一	一五五

救急所

救急所名	醫員	書記	事務員	看護婦	看護人	運轉手	計
東京支部槇町救急所		一			一	二	四
同　竹町救急所			一		二	二	五
大阪支部江ノ子島救急所			二		二	二	六
同　長堀救急所			二		二	三	六
同　梅田救急所			二		一	二	五
同　天王寺救急所			二		二	二	六
兵庫支部救急所	※一			※一	一	一	※二二
小計	※一	一	九	※一	二	一三	※二 三四
合計	一	一	九	一	一二	一三	三六

岩手支部保育園

園長	主任醫	主幹	醫員	調劑員	保姆	附添婦	計
※一	※ケ一	※一	※一	※一	※一	※二	※八

千葉支部富浦海濱學校

校長	校醫	教員	書記	寮母	保護婦	計
一	ケ一	內ケ五六	一	四	一	一四

○名譽職員異動

理事社長公爵德川家達氏ハ六月五日薨去ニ付其ノ後任トシテ副社長公爵德川圀順氏ハ六月二十五日社長ニ勅任セラレタリ

公爵島津忠承氏ハ六月二十五日副社長ニ勅任セラレ理事ニ就任セラレタリ

常議員渡邊勝三郎氏ハ九月二十四日薨去セラレタリ

十月九日第四十八回通常總會ニ於テ監事、常議員補缺選擧ノ結果左ノ通當選セリ

監事　小倉正恒氏

常議員　香坂昌康氏

○昭和十五年末現在理事、監事、常議員ノ氏名左ノ如シ

理事、常議員

社長　公爵德川圀順

副社長　中川望

同　公爵島津忠承

監　松井茂

常議員

侯爵　大久保利武
窪田靜太郎
伯爵　佐野常羽
有吉忠一
男爵　松井慶四郎
小泉親彦

事　菅原通敬
小倉正恒
白土哲郎

澤鑑之丞

大島健一
木下正中
平野勇
蜷川新
山田弘倫
雨宮量七郎
潮惠之輔
男爵　安保清種
關屋貞三郎
米山梅吉
侯爵　徳川頼貞
舟越楫四郎
中村綠野

十一、諸規則ノ制定及改正

顧問 男爵 森村市左衛門
子爵 石黒忠悳

○諸規則ノ制定及改正

發表月日	番號	件名
二月二十三日	本達甲第一號	日本赤十字社救護看護婦生徒救護看護婦長候補生養成規則中改正ノ件
三月二十二日	同第二號	日本赤十字社朝鮮本部規則中改正ノ件
五月二十四日	同第三號	日本赤十字社支部病院設立規則中改正ノ件
同	同第四號	日本赤十字社支部病院規則中改正ノ件
六月二十八日	同第五號	日本赤十字社臨時家族手當給與規程制定ノ件
九月二十日	同第六號	日本赤十字社救護看護婦生徒臨時特別手當支給方ノ件
十一月十五日	同第七號	日本赤十字社救護員臨時家族手當支給ノ件
同	同第八號	日本赤十字社病院名改稱ノ件
同	同第九號	日本赤十字社研究員規則中改正ノ件
十二月六日	同第一〇號	日本赤十字社支部病院職員慰勞金加給方ノ件
十二月二十四日	同第二號	特別會計ニ屬スル病院產院及療養所ニ對スル寄附金ノ一部ヲ本社ニ納付ノ件
十二月二十六日	同第三號	日本赤十字社戰時救護規則中改正ノ件
同	同第三號	日本赤十字社救護看護婦生徒救護看護婦長候補生養成規則中改正ノ件

同	第一四號	日本赤十字社支部病院設立規則中改正ノ件	
同	第一五號	日本赤十字社支部病院規則中改正ノ件	
同	第一六號	日本赤十字社救護員戰時給與規則中改正ノ件	
同	第一七號	本社救護看護婦生徒養成費ノ一部ヲ養成擔任病院ニ於テ負擔ノ件	
二月十日	本達乙第一號	北京外四特別委員部設置ノ件	
二月二十三日	同 第二號	日本赤十字社救護看護婦生徒救護看護婦長候補生養成細則中改正ノ件	
同	第三號	日本赤十字社救護員生徒志願者身體檢查規程中改正ノ件	
十一月二十九日	同 第四號	日本赤十字社本部廣島療院臨時給與規程中改正ノ件	
十二月二十四日	同 第五號	日本赤十字社基金部歲入科目表中改正ノ件	
同	第六號	日本赤十字社常用部特別會計經常部歲出科目表中改正ノ件	
同	第七號	日本赤十字社收支證明規程中改正ノ件	
同	第八號	日本赤十字社救護看護婦生徒救護看護婦長候補生養成細則中改正ノ件	
十二月二十六日	同 第九號	日本赤十字社救護員生徒養成配屬區分及派遣ニ關スル規程中改正ノ件	
同	第一〇號	日本赤十字社常用部特別會計經常部歲出科目表中改正ノ件	

十二、諸會議

○理事會、常議會及監事會開會數

一	理事會	四十回
一	常議會	十三回
一	監事會	十一回

○主事會

五月十四日、十五日、十六日ノ三日間各支部主事ヲ本社ニ召集シ指示事項其ノ他付議セル件數左ノ如シ

指示事項	四件	
注意事項	九件	
諮問事項	一件	
支部提出事項	三十四件	

尙右會議散會後紀元二千六百年記念ノ爲主事一同打揃ヒ神宮竝橿原神宮ヲ參拜セリ

○主事事務打合會

本社通常總會ニ參列ノ爲各支部主事ノ上京セル機會ヲ以テ十月十日本社ニ事務打合會ヲ開キタリ指示事項其ノ他協議セル件數左ノ如シ

指示事項　四件
支部提出事項　十一件

○地方部主事會

地方名	主催支部	開催期日
第一部地方主事會	兵庫支部	三月十二日、十三日
第二部地方主事會	岩手支部	八月二十三日、二十四日
第三部地方主事會	群馬支部	九月五日、六日
第五部地方主事會	島根支部	六月三日、四日、五日

注意事項　十件

十三、雜件

○赤十字記章使用許可

赤十字記章使用許可規程ニ據リ本年中使用ヲ許可セルモノ左ノ如シ

第六部地方主事會	鹿兒島支部	十二月四日、五日

許可取扱別	許可申請者	救護所設置場所	救護所設置ノ目的	許可期間	許可取扱別
本部	青少年學徒ニ賜ハリタル勅語奉戴記念行事救護係長文部大臣官房體育課學校衛生掛長　大西永次郎	東京市澁谷區代々木練兵場內五ヶ所	青少年學徒ニ賜ハリタル勅語奉戴記念行事參加者救護ノ爲	五月二十二日	本部
同	大分縣警察部健康保險課長　大野輝彥	大分市城崎運動場	體育大會出場者救護ノ爲	十月十七日	同
同	學徒野外聯合演習救護部長文部大臣官房體育課長　小笠原道生	千葉市千葉穴川外三ヶ所及救護自動車	東京府及千葉縣下ニ於ケル學徒野外演習參加者救護ノ爲	自十一月十四日至十一月十五日	同
岐阜	岐阜縣警察部工場課長　佐竹兵治	岐阜縣不破郡垂井町大日本紡績株式會社垂井工場	縣工場體育大會開催ニ付傷病者救護ノ爲	五月三日	岐阜

神奈川縣	自十月一日至十月五日	神奈川縣中郡大磯町長 鄉ヶ土ヶ久藏	神奈川縣大磯町大磯九百四番地	防空訓練ニ依ル傷病者救護ノ爲
島根	自十月二十九日至十月三十日	島根縣知事 江邊清夫	島根縣那賀郡江津町ヨリ濱田町ニ至ル鐵道沿線地帶ヲ移動天幕張	縣下中等學校野外演習參加者救護ノ爲

○紀元二千六百年記念表彰式

十一月十五日午前十時赤十字博物館講堂ニ於テ勤續三十年以上ノ職員ニ對シ紀元二千六百年記念表彰ヲ行ハレタリ表彰セラレタルモノ二百八十六名ニシテ式次第左ノ如シ

一 宮城遙拜　一 同起立
一 聖地遙拜　同
一 皇軍ノ武運長久竝派遣救護員安泰祈念　同 默禱
一 開式ノ辭　副社長
一 授與　社長

一 謝辭　代表
一 閉式

○第八回赤十字デー

十一月十五日、十六日、十七日ノ三日間ニ亙リ第八回赤十字デーヲ施行セリ本部施設左ノ如シ

一、奉告祈念式擧行

赤十字デーノ第一日即チ十一月十五日赤十字博物館講堂ニ於テ紀元二千六百年記念表彰式ニ次テ奉告祈念式ヲ擧行セリ壇上ニ故總裁小松宮、有栖川宮兩殿下及故社長佐野伯、松方公、花房子、平山男、德川公、故副社長大給伯、小澤男松平子、阪本氏ノ各寫眞ヲ掲ケ擧式セリ參列者ハ社長、副社長、理事、監事、常議員、參與、囑託其ノ他職員、本社病院長以下職員、看護婦、本社產院長以下職員、東京支部職員、篤志看護婦人會會長其ノ他役職員等ナリ

二、印刷物頒布

一　ポスター　十二萬六千枚
一　寫眞畫報「忠と愛」　二十五萬部
赤十字デーニ當リ全國各支部ニ配布シタリ
一　新聞記事原稿　一　千　部
全國新聞社竝通信社ニ送付シ其ノ掲載方ヲ依頼セリ
三、「ラヂオ」放送
十一月十四日即チ第八回赤十字デーノ前日午後六時二十五分ヨリ二十分間德川社長ノ赤十字ニ關スル講演及陸軍省醫務局長三木良英氏ノ戰時衞生部隊ノ活動ニ關スル講演ヲ日本放送協會ヨリ全國ニ中繼放送セリ
○支那事變殉職救護員慰靈祭
十一月十五日赤十字博物館講堂ニ於テ紀元二千六百年記念表彰式竝第八回赤十字デー奉告祈念式ニ引續キ第三回支那事變殉職救護員慰靈祭ヲ執行セリ次第左ノ如シ
一　齋員著席　一同起立
一　修祓
一　祓詞
大麻行事
一　招魂奏樂　警蹕　一同起立
一　獻饌奏樂
一　祭詞　一同起立
一　祭文　一同起立
一　拜禮奏樂　玉串奉奠
一　撤饌奏樂
一　送魂奏樂　警蹕　一同起立
一　齋員退席
一　挨拶
○映畫製作竝推薦

十月九日開催ノ本社第四十八回通常總會及青少年赤十字紀元二千六百年記念行事映畫各壹卷ヲ朝日映畫部ニ依頼シテ撮影製作セシメ十二月其ノ完成ヲ見タリ又社旨普及上有效ナリト認メ推薦シタル映畫左ノ如シ

新興映畫株式會社製作
一 病院船　五卷

東京發聲映畫製作所製作
一 大地に祈る　八卷

○映寫班派遣及映畫貸付

本年度ニ於ケル本社映寫班ノ出張回數、日數竝各支部其ノ他ニ對スル映畫「フイルム」ノ貸付數及卷數左ノ如シ

一 映寫班出張回數	一三回
一 同 日數	一九一日
一 「フイルム」貸付回數	一三〇回
一 同 卷數	一、〇七〇卷

○本社刊行物等

雜誌「博愛」ハ從來配付セシモノノ外新ニ有功章ヲ授與又ハ特別社員ニ推薦セラレタル篤志者竝功勞者ニ贈呈シ尚定期發行ノ外總會記念號ヲ發行セリ其ノ他「少年赤十字」「海外赤十字彙報」「海外少年赤十字彙報」等ハ例年ノ通刊行シ社旨ノ普及ニ勗メタリ

○書類、物品ノ接受發送件數

一 接受	五萬二千百十四件
一 發送	七萬四千九百九十六件

○名譽職員出張

德川社長

用務	出發月日	歸京月日
伊勢、橿原神宮、畝傍、桃山兩御陵、熱田神宮へ新任奉告ノ爲參拜	六月三十日	七月三日
多摩御陵へ新任奉告ノ爲參拜	七月八日	即日

德川副社長	愛知、大阪、京都三支部御親授式ニ歌山支部御親授式及社員總會ニ臨席	四月十四日
		四月二十三日
中川副社長	愛知支部豊橋市委員部社員總會ニ臨席	四月五日
		四月七日
	宮城支部仙臺療院竣工式ニ臨席	四月二十七日
		四月二十九日
	愛知支部一宮市委員部社員總會ニ臨席	五月二十八日
		五月三十日
	鹿兒島、宮崎兩支部視察	六月八日
		六月十三日
	大阪ニ於ケル第十二回少年赤十字講習會ニ臨席	六月二十三日
		六月二十六日
	草津國立癩療養所視察	八月二十二日
		八月二十四日
	北海道支部伊達療院開院式ニ臨席	八月二十六日
		八月三十一日
	伊勢、橿原神宮參拜、朝鮮本部療養院延壽莊落成式及各道支部主事會ニ臨席	十一月十五日
		十一月二十六日
	竝清津病院敷地視察	十一月二十六日

島津副社長	伊勢、橿原神宮、畝傍、桃山兩御陵熱田神宮ヘ新任奉告ノ爲參拜	六月三十日
		七月三日
	多摩御陵ヘ新任奉告ノ爲參拜	七月八日
		即日
	東京、埼玉、千葉三支部夏季兒童保養所視察ノ爲千葉縣富浦ヘ船形ニ出張	八月十六日
		即日
	福岡支部社員章傳達式小倉市委員部社員總會及鹿兒島支部社員章傳達式ニ臨席	十一月十八日
		十一月二十九日
	愛知支部岡崎市委員部社員總會臨席	十二月九日
		十二月十一日

十四、篤志看護婦人會

○御親授式

十月八日　總裁宮御殿ニ於テ　總裁殿下ヨリ本會ニ對スル寄附者又ハ功勞者二十五名ニ本社有功章ヲ三百四十名ニ本社特別社員章ヲ御親授アラセラレタリ

○總裁殿下竝名譽會員殿下會務御奬勵

總裁殿下竝名譽會員殿下ニハ本會ノ事業御奬勵ノ思召ヲ以テ左ノ通台臨アラセラレタリ

月日	台臨ノ各殿下	會名	場所
二月十五日	總裁殿下、李王妃殿下 李鍵公妃殿下	例會	本社病院
三月二十六日	總裁殿下、賀陽宮妃殿下 李王妃殿下	救護看護婦生徒卒業式	同
三月二十八日	總裁殿下、李王妃殿下 李鍵公妃殿下	例會	東京市特別衞生地區保健館
四月十八日	總裁殿下	同	本社病院
六月十三日	總裁殿下	同	同
九月十九日	總裁殿下	同	同
十月三十日	總裁殿下、賀陽宮妃殿下 久邇宮大妃殿下	衞生日本回顧展覽會見學	赤十字博物館
十一月二十五日	總裁殿下	救護看護婦生徒卒業式	本社病院

○總裁殿下竝名譽會員殿下傷病將士御慰問

總裁殿下竝名譽會員殿下ニハ傷病將士ヲ左ノ通御慰問御菓子料花束等ヲ下賜アラセラレタリ

月日	御慰問ノ各殿下	病院名
五月七日	總裁殿下、秩父宮妃殿下、高松宮妃殿下 賀陽宮妃殿下、李王妃殿下、李鍵公妃殿下	東京第一陸軍病院
五月八日	總裁殿下、東伏見宮妃殿下、賀陽宮妃殿下 久邇宮大妃殿下、李鍵公妃殿下	陸軍軍醫學校
五月九日	總裁殿下	東京第二陸軍病院
五月十日	總裁殿下、秩父宮妃殿下、高松宮妃殿下 賀陽宮妃殿下、李王妃殿下、李鍵公妃殿下	臨時東京第三陸軍病院
五月十三日	總裁殿下、東伏見宮妃殿下、賀陽宮妃殿下 久邇宮大妃殿下、朝香若宮妃殿下、閑院若宮妃殿下、李鍵公妃殿下	東京第一陸軍病院月島分院
五月二十三日	總裁殿下、賀陽宮妃殿下、久邇宮大妃殿下 朝香若宮妃殿下、閑院若宮妃殿下、李王妃殿下、李鍵公妃殿下	赤十字病院
十一月二十日	總裁殿下、東伏見宮妃殿下、伏見若宮妃殿下、久邇宮大妃殿下、李鍵公妃殿下	横須賀海軍病院

○恤兵奉仕作業

支那事變發生以來本社階上會議室ニ於テ引續キ恤兵奉仕作業ヲ實施セリ本年度ニ於ケル作業實施回數百十二回ニシテ參加會員延人員二千六百五十人ナリ

總裁殿下竝名譽會員各宮妃殿下ニハ御奬勵ノ思召ヲ以テ毎週本會作業室ニ台臨作業ニ御參加遊ハサルル外尚御殿ニ於テモ繃帶製作管入沃丁加工等ノ作業ニ御精勵遊ハサレ多量ニ御作製ノ上本會ニ御下渡シアラセラレタリ本年中名譽會員殿下ヲ始メ奉リ會員ノ勞作ニ依ルモノ繃帶五萬八千百九十卷、管入沃丁十萬四千本ナリ

○本社病院篤志看護勤務

本社病院ニ於ケル收容將士ニ對シ會員中希望者ニ依リ引續キ篤志看護ヲ實施セリ本年度ニ於ケル實施回數百二十回、參加會員延人員七百九十一人ナリ

○本社救護班員慰問

赤十字日ニ於ケル本會行事ノ一トシテ本社救護班員慰問費醸出ノ爲本社博物館講堂ニ於テ活動寫眞會即賣會等ヲ開催シ病院船、北支、中支、南支、滿洲各方面ニ於テ勤務中ノ本社救護班員一同ニ對シ菓子料及洗劑「ニツサン」ヲ寄贈セリ

○患者輸送飛行機建造基金募集

本會創立五十周年記念事業トシテ計畫セル患者輸送機建造基金募集ハ著々成績ヲ收メ本年度ニ於テ金六萬百貳拾圓九拾錢ニ達セリ

○救護看護婦養成

救護看護婦ノ養成ヲ直接援助スル爲本會ハ每年十名各支會五名ヲ目標トシ養成資金募集ニ努メ本會竝京都、大阪、千葉、靜岡、山形、福岡、佐賀、鹿兒島ノ各支會ニ於テ實施シツツアリ

○災害救濟

一月十五日靜岡市大火罹災者救濟ノ爲金百圓ヲ寄贈シタル外東京外人有志劇俱樂部主催靜岡大火罹災者慰問演奏會ヲ後援セリ

七月十五日三宅島大爆發ニ依ル罹災者中避難者二十五名ニ對シ會員ノ製作シタル木綿單衣ヲ寄贈セリ

○齒科無料診療

本年度ニ於ケル巡回歯科無料診療ノ狀況左ノ如シ

診療期間	場所	取扱患者實數	同 延人員
自一月七日 至三月三十一日	品川區品川方面館	一七六	五四七
自四月一日 至六月三十日	澁谷區澁谷方面館	一四二	五二一
自七月一日 至八月三十一日	荏原區戶越方面館	一〇八	三一五
自九月一日 至十一月三十日	目黒區上目黒方面館	一三二	五五四
計		五五八	一、九三七

○社旨宣傳

本會社旨宣傳部ノ誘導、斡旋ニ依リ入社及入會セルモノ左ノ如シ

入社		入會
有功章	特別社員	數
一三	終身正社員	入會數
三七		
七一		七五

○講習

本年中左ノ通講習ヲ實施セリ

月日	課目	講師	場所	出席者
二月十五日	結核豫防事業ニ就テ	厚生省豫防局長 高野六郎		
	骨及關節ノ整形ニ就テ	本會講師 薩山 寀	本社病院	五五
三月二十八日	保健衞生指導ニ就テ	保健館長 齋藤 潔	築地保健館	一三
四月十八日	痘瘡ニ就テ	本社病院長 藤波 正	本社病院	三〇
	輸血ニ就テ	同 副院長 細見 憲		
六月十三日	麻疹ニ就テ	同治療主幹 平野忠七	同	四六
	眼ニ就テ	同 今西武夫		
九月十九日	鷄蝕症ノ起ル原因ト其ノ豫防法	同 三内多喜治	同	二〇

右ノ外救急看護法講習ヲ左ノ通實施セリ

月日	課目	講師	出席者
四月十二日	外傷ニ對スル救急法、止血法、副木用法	本會講師 堤 禿齡	三八

五　月二十二日	外傷ニ對スル救急法、三角布用法	
六　月二十四日	不慮ニ對スル應急手當、卷軸帶用法	同
九　月二十五日	急病ノ應急手當、人工呼吸法	同

同	同	三三	
同	同	四三	
同	一九		

○奉弔

名譽會員故恒久王妃昌子內親王殿下ハ三月八日本社名譽社員永久王殿下ハ九月三日薨去アラセラル本會ヨリ弔詞眞榊ヲ奉奠シ副會長參殿奉弔セリ

○部會、分會ノ新設

本年中新設セラレタル部會及分會左ノ如シ

三重支會　山田部會
同　松坂市部會
富山支會　高岡市部會
岡山支會　岡山市福濱分會
同　御野分會
同　旭東分會
同　三勳分會
同　岡南分會
滋賀支會　高宮町分會

○支會一般狀況

各支會ニ於テモ支那事變ニ對シ夫々狀況ニ應シ篤志看護勤務、恤兵奉仕作業、衞生飛行機建造基金募集、犒軍、慰問、弔問等ヲ實施シ入社勸誘、救護看護婦生徒養成其ノ他ノ社業幫助ニ任シ又講習見學等ヲ勵行シテ會ノ使命達成ニ努力シツツアリ本年度ニ於ケル業務狀況左ノ如シ

支會別	篤志看護	奉仕作業	犒軍		慰問、弔問		講習、見學		飛行機建造基金
	回數	延人員	回數	延人員	金額	回數	延人員	回數	延人員	金額
北海道	七九	一、三五二	五	一四五	一六九	七三	三一 円	二六	四九五	一五六	五	三六六	二、三七五 八八 円
京都	一四六	一、一二七	二	一四五	九九八	四、三四三	五九四	四五三	五七六	一、九六八	九	四九三	一、〇〇〇 〇〇

三重					一二	一三五		一	三二	五一			三、四五五	〇〇
愛知			三六〇					九	六七	三一〇	一三	一、一二〇	二八三	〇〇
静岡			三六	一四四	三四	二六八	一〇〇	二三	一一五	五四五			九八九	五一
山梨					三四	一二〇		三九	一九五	五〇				
滋賀					一二	三六〇	三〇	一四	三八〇	八五	七	四七〇	一、一二五	八八
岐阜					三八一	七、六二〇		三七二	七、四四〇				三〇	〇〇
長野					二	八〇〇	一三六	五	五〇〇	一〇八			二一三	五〇
宮城			八	三五二				五	一〇〇	一三〇				
福島					一一	七八	一六八	二	四	四〇			二三二	二四
岩手					七	一、四〇〇		一四	三四	一七			三八六	四五
青森					七〇			五	二三	一三〇			二〇	〇〇

大阪	二八〇	二、八二二	二八〇	二、八二二	八八	五二八	四、〇一二	一二	五一六	一、二三七	四	四二二	八、五五四	〇〇
神奈川縣								一〇	二四	三一二			一、二九六	〇〇
兵庫	三六五	三、六五〇			一三	三二四		三六	七四七	一、五六九			五二四	〇〇
長崎								一八	二五	一一〇	二	一六	三〇〇	〇〇
新潟			一二	二、四〇〇	二四	五、〇〇〇	二四五	二六	一〇、四〇〇	八八	三	一三五	四六〇	五〇
埼玉					七	二一	五〇	四八三	五六八	五八〇				
群馬	一〇	四八						三	四八	二〇三	一	三五	一〇〇	〇〇
千葉					五八	四六四		三	六八	三九三			一〇〇	〇〇
茨城					一	二三	四一七	二	二三	一九五			一三九	〇〇
栃木					一六一	二、四一五	一二一	六六	一、三二〇	一七			九二	〇〇
奈良					六三	五六三	一二六	七	一七一	三七九	五	二三	三〇	〇〇

和歌山	山口	愛媛	岡山	島根	鳥取	富山	石川	福井	秋田	山形
四国										
九州	中国	四国	中国	中国	中国	中国	北陸	北陸	東北	東北
一、一一一、一四四	一、〇四五、一一一	一、〇一七、一四四	九四四、〇〇〇	七四二、〇〇〇	五八三、〇〇〇	一、〇八九、〇〇〇	一、〇五四、一一一	七九七、〇〇〇	八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四
九州	四国	四国	中国	中国	中国	北陸	北陸	東北	東北	東北
一、一一一、一四四	一、〇四五、一一一	一、〇一七、一四四	九四四、〇〇〇	七四二、〇〇〇	五八三、〇〇〇	一、〇八九、〇〇〇	一、〇五四、一一一	七九七、〇〇〇	八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四
四国	中国	中国	中国	中国	北陸	北陸	東北	東北	東北	東北
一、一一一、一四四	一、〇四五、一一一	一、〇一七、一四四	九四四、〇〇〇	七四二、〇〇〇	五八三、〇〇〇	一、〇八九、〇〇〇	一、〇五四、一一一	七九七、〇〇〇	八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四
中国	中国	中国	中国	北陸	北陸	東北	東北	東北	東北	東北
一、一一一、一四四	一、〇四五、一一一	一、〇一七、一四四	九四四、〇〇〇	七四二、〇〇〇	五八三、〇〇〇	一、〇八九、〇〇〇	一、〇五四、一一一	七九七、〇〇〇	八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四
中国	中国	中国	北陸	北陸	東北	東北	東北	東北	東北	東北
一、一一一、一四四	一、〇四五、一一一	一、〇一七、一四四	九四四、〇〇〇	七四二、〇〇〇	五八三、〇〇〇	一、〇八九、〇〇〇	一、〇五四、一一一	七九七、〇〇〇	八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四
中国	中国	北陸	北陸	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
一、一一一、一四四	一、〇四五、一一一	九四四、〇〇〇	七四二、〇〇〇	五八三、〇〇〇	一、〇八九、〇〇〇	一、〇五四、一一一	七九七、〇〇〇	八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四	東北
中国	北陸	北陸	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
一、一一一、一四四	九四四、〇〇〇	七四二、〇〇〇	五八三、〇〇〇	一、〇八九、〇〇〇	一、〇五四、一一一	七九七、〇〇〇	八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四	東北	東北
北陸	北陸	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
九四四、〇〇〇	七四二、〇〇〇	五八三、〇〇〇	一、〇八九、〇〇〇	一、〇五四、一一一	七九七、〇〇〇	八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四	東北	東北	東北
北陸	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
七四二、〇〇〇	五八三、〇〇〇	一、〇八九、〇〇〇	一、〇五四、一一一	七九七、〇〇〇	八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四	東北	東北	東北	東北
東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
五八三、〇〇〇	一、〇八九、〇〇〇	一、〇五四、一一一	七九七、〇〇〇	八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四	東北	東北	東北	東北	東北
東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
一、〇八九、〇〇〇	一、〇五四、一一一	七九七、〇〇〇	八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四	東北	東北	東北	東北	東北	東北
東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
一、〇五四、一一一	七九七、〇〇〇	八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
七九七、〇〇〇	八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
八四七、〇〇〇	一、一一一、一四四	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
一、一一一、一四四	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北
東北

○會員及職員

會員（本會　一千九百三十一名（職員タル者ヲ除ク）
　　（支會　三萬三千百三十三名（職員タル者ヲ除ク）
職員（本會　百五十八名
　　（支會　二千三百五十六名

○支會、部會及分會

支會　四十八　　部會及分會　四十二
朝鮮本部　一　　朝鮮本部支會　十三

○收支決算

本年度收支決算左ノ如シ

前年度繰越金　金貳拾四萬貳千八百九拾貳圓九拾壹錢

本年度收入金　金貳拾五萬五千五拾七圓七拾四錢
同　支出金　金拾貳萬五千五百六圓參拾九錢
翌年度繰越金　金四拾四萬七千貳百參圓八拾貳錢
（繰越金中ニハ基金ヲ含ム）

日本赤十字社社員統計表

昭和十五年十二月末（第三期）現在

社員別 / 所管別	名譽社員 男	名譽社員 女	特別社員 功勞 男	特別社員 功勞 女	特別社員 篤志 男	特別社員 篤志 女	正社員 完納 男	正社員 完納 女	正社員 納期中 男	正社員 納期中 女	小計 男	小計 女	合計	有功章佩用者 功勞 男	有功章佩用者 功勞 女	有功章佩用者 篤志 男	有功章佩用者 篤志 女	有功章佩用者 計	二期以上年醵金出金者 男	二期以上年醵金出金者 女	二期以上年醵金出金者 計	人口一千ニ對スル比例 正社員以上	人口一千ニ對スル比例 納期中社員	社員別 / 所管別
北海道			654	18	3,681	110	34,324	2,194	77,402	3,024	116,061	5,346	121,407	55		358	6	419	136	15	151	38	24	北海道
東京都	16	19	1,880	230	6,883	884	47,305	10,689	76,330	28,469	132,414	40,291	172,705	653	35	1,223	184	2,095	202	27	229	24	14	東京都
大阪府		1	469	11	4,143	581	53,783	4,077	50,880	4,651	109,203	9,321	118,524	57	1	688	127	873	1,506	98	1,604	65	30	大阪府
神奈川縣			656	39	6,178	794	77,052	11,628	52,718	6,936	136,604	19,397	156,001	102	2	1,454	168	1,726	4,149	388	4,537	32	12	神奈川縣
兵庫縣			362	13	2,047	145	18,268	1,268	33,686	4,403	54,363	5,829	60,192	35		261	20	316	156	11	167	30	18	兵庫縣
新潟縣			545	16	2,665	181	69,137	3,194	46,193	3,632	118,540	7,023	125,563	56		389	45	490	1,228	100	1,328	40	15	新潟縣
群馬			163	12	700	69	19,332	1,678	20,624	1,740	40,819	3,499	44,318	12	2	63	6	83	149	81	230	32	16	群馬
千葉			307	12	753	44	46,444	1,582	46,517	1,345	94,021	2,983	97,004	20	1	51	2	74	127	9	136	47	23	千葉
栃木			246	3	1,597	25	32,563	981	48,279	1,580	82,685	2,589	85,274	24		98	1	123	15	1	16	53	31	栃木
奈良			545	5	1,912	45	30,234	628	50,433	1,297	83,124	1,975	85,099	35		121	2	158	67	2	69	66	40	奈良
三重			285	15	1,268	45	33,735	833	26,953	1,209	62,241	2,102	64,343	21		82	7	110	57		57	40	17	三重
愛知			462	3	2,518	33	26,325	516	37,565	689	66,870	1,241	68,111	21		175		196	19		19	42	23	愛知
岡梨			170	2	1,692	21	21,763	882	21,787	986	45,412	1,891	47,303	14		120		134	8	1	9	38	18	岡梨
賀			197	2	730	18	17,852	566	15,283	1,087	34,062	1,673	35,735	12		41		53	11	1	12	55	25	賀
阜			435	2	791	44	45,932	1,397	24,950	974	72,108	2,417	74,525	29		41	3	73	373	14	387	62	21	阜
静岡			474	9	3,982	186	96,644	2,579	52,754	1,782	153,854	4,556	158,410	36		469	22	527	1,458	21	1,479	51	17	静岡
滋賀			490	23	2,101	48	35,734	1,771	37,249	1,638	75,574	3,480	79,054	38		178	5	221	18	1	19	38	18	滋賀
岐阜			157	2	865	26	12,683	461	27,484	660	41,189	1,149	42,338	12	1	61	5	79	587	6	593	64	42	岐阜
長野			682	11	1,649	93	34,551	1,611	31,688	2,905	68,570	4,620	73,190	26		125	9	160	82	8	90	100	47	長野
福岡			526	3	1,310	21	40,118	1,054	39,414	1,203	81,368	2,281	83,649	24		88		112	1,303	28	1,331	66	32	福岡
青森			919	18	2,328	78	55,016	1,809	75,594	2,565	133,857	4,470	138,327	32	1	86	10	129	496	14	510	80	45	青森
岩手			369	8	1,068	45	15,885	844	26,545	960	43,867	1,857	45,724	27	1	152	7	188	12	3	15	35	21	岩手
秋田			781	10	2,382	31	25,884	686	36,862	839	65,909	1,566	67,475	31		120	2	153	84	3	87	41	23	秋田
山形			248	7	1,064	22	15,371	609	24,817	793	41,500	1,431	42,931	30		106		136	60	3	63	39	23	山形
福島			176	15	723	31	10,983	700	16,858	486	28,740	1,232	29,972	11		48	3	62	240	87	327	29	16	福島
茨城			165		984	14	18,058	417	19,890	399	39,097	830	39,927	6		59		65	180	8	188	34	17	茨城
栃木			190	5	704	26	12,030	515	17,625	557	30,549	1,103	31,652	8		84	8	100	17		17	29	16	栃木
群馬			210	8	2,643	56	26,022	773	28,226	1,755	57,101	2,592	59,693	12		162	4	178	196	18	214	89	44	群馬
埼玉			232	15	1,384	59	23,345	2,041	23,608	2,042	48,569	4,157	52,726	21		106	12	139	336	118	454	67	33	埼玉
千葉			381	11	2,393	102	23,437	1,384	20,827	982	47,038	2,479	49,517	31		173	8	212	9	20	29	60	26	千葉
東京			262	13	306	9	17,211	816	15,764	1,176	33,543	2,014	35,557	6		31	1	38	38	5	42	72	34	東京
神奈川			490	2	643	18	24,649	741	23,294	793	49,076	1,554	50,630	16		22	1	39	83	5	88	67	31	神奈川
山梨			755	15	1,059	67	39,764	1,254	38,120	3,286	79,698	4,613	84,311	26		64	7	97	69	2	71	61	30	山梨
静岡			606	14	1,979	200	58,933	2,805	44,950	3,492	106,468	6,511	112,979	33	2	127	10	172	422	92	514	59	25	静岡
長野			1,062	4	1,078	41	59,321	1,733	34,396	2,451	95,857	4,229	100,086	12		95	7	114	144	4	148	81	29	長野
新潟			404	4	1,133	70	24,737	1,094	23,904	3,205	50,178	4,373	54,551	32		108	13	153	326	22	384	61	30	新潟
富山			249	1	356	12	11,060	655	19,132	1,117	30,797	1,785	32,582	12		26		38	84	5	89	44	27	富山
石川			400	8	490	62	20,542	936	18,376	2,021	39,808	3,027	42,835	13		63	8	84	211	16	227	56	26	石川
福井			370	13	733	39	41,428	3,096	27,209	1,999	69,740	5,147	74,887	18		39		57	45	9	54	63	24	福井
滋賀			103	2	557	10	17,573	524	20,050	848	38,283	1,384	39,667	14		14		28	29	43	72	55	29	滋賀
岡山			680	19	2,745	106	58,065	2,302	64,147	2,851	125,637	5,278	130,915	40	1	220	11	272	331	13	344	44	22	岡山
鳥取			130		769	26	23,613	1,125	28,858	1,025	53,370	2,176	55,536	7		48	1	56	75	4	79	55	29	鳥取
島根			305	13	1,380	20	13,103	889	31,941	1,942	46,729	2,864	49,593	9	1	74	5	89	87	10	97	72	49	島根
廣島			318	11	393	30	24,949	1,214	34,759	2,119	60,419	3,374	63,793	26		23		49	44	1	45	45	26	廣島
山口			160	6	417	44	9,911	1,045	16,054	2,414	26,542	3,509	30,051	11		36	1	48	5	4	9	34	21	山口
徳島			294	7	673	54	24,864	1,283	27,482	1,880	53,313	3,224	56,537	26		50	3	79	57	1	58	34	18	徳島
香川			16	1	54		2,179	102	5,111	105	7,360	208	7,568	2		2		4				12	8	香川
愛媛			244	7	1,267	30	38,260	1,151	63,808	1,099	103,579	2,287	105,866	29	1	128	1	159	34	2	36			愛媛
高知			1,772	6	9,052	177	25,984	1,056	316,657	3,566	353,469	4,809	358,278	204		1,060	16	1,280	22		22			高知
朝鮮	4	4	372	12	5,108	331	59,047	4,024	68,016	3,535	132,544	7,903	140,447	68	2	470	22	562	1,359	60	1,419			朝鮮
樺太	1	1	18		105	1	699	29	4,001	53	4,823	83	4,906	4		20		24						樺太
南洋			1		1		194	1	1,758	67	1,954	68	2,022											南洋
本部	8	1	522	93	678	61	25,282	2,399	4,311	510	30,801	3,064	33,865	141	17	95	12	265	42	2	44			本部
小計	29	26	22,909	779	94,114	5,285	1,641,178	86,632	2,041,067	123,142				2,240	68	9,998	785							小計
計																								計
	55		22,699		99,399		1,730,810		2,164,209		2,799,297	218,964	4,018,161	2,308		10,783		13,091	16,824	1,386	18,210	46	23	合計

総社員　四百一萬八千百六十一人

内譯
- 名譽社員　五十五人
- 特別社員　十二萬三千八十七人
- 正社員　三百八十九萬五千十九人
  - 納期中　二百十六萬四千二百九人
  - 完納者　百七十三萬八百十人

内佩有功章者　四十九人
内佩有功章者　一萬三千四十二人

表外賛助社員　千二十九人

昭和十五年十二月末（第三期）現在

所管別＼社員別	名譽社員 男	名譽社員 女	特別社員 功勞 男	特別社員 功勞 女	特別社員 篤志 男	特別社員 篤志 女	正社員 完納 男	正社員 完納 女	正社員 納期中 男	正社員 納期中 女	小計 男	小計 女	合計	有功章佩用者 功勞 男	有功章佩用者 功勞 女	有功章佩用者 篤志 男	有功章佩用者 篤志 女	有功章佩用者 計	二期以上年醵金出金者 男	二期以上年醵金出金者 女	二期以上年醵金出金者 計	人口一千ニ對スル比例 正社員以上	人口一千ニ對スル比例 納期中社員	社員別＼所管別
北海道			654	18	3,681	110	34,324	2,194	77,402	3,024	116,061	5,346	121,407	55		358	6	419	136	15	151	38	24	北海道
東京	16	19	1,880	230	6,883	884	47,305	10,689	76,330	28,469	132,414	40,291	172,705	653	35	1,223	184	2,095	202	27	229	24	14	東京
京都		1	469	11	4,143	581	53,783	4,077	50,880	4,651	109,203	9,321	118,524	57	1	688	127	873	1,506	98	1,604	65	30	京都
大阪			656	39	6,178	794	77,052	11,628	52,718	6,936	136,604	19,397	156,001	102	2	1,454	168	1,726	4,149	388	4,537	32	12	大阪
神奈川縣			362	13	2,047	145	18,268	1,268	33,686	4,403	54,363	5,829	60,192	35		261	20	316	156	11	167	30	18	神奈川縣
兵庫			545	16	2,665	181	69,137	3,194	46,193	3,632	118,540	7,023	125,563	56		389	45	490	1,228	100	1,328	40	15	兵庫
長崎			163	12	700	69	19,332	1,678	20,624	1,740	40,819	3,499	44,318	12	2	63	6	83	149	81	230	32	16	長崎
新潟			307	12	753	44	46,444	1,582	46,517	1,345	94,021	2,983	97,004	20	1	51	2	74	127	9	136	47	23	新潟
埼玉			246	3	1,597	25	32,563	981	48,279	1,580	82,685	2,589	85,274	24		98	1	123	15	1	16	53	31	埼玉
群馬			545	5	1,912	45	30,234	628	50,433	1,297	83,124	1,975	85,099	35		121	2	158	67	2	69	66	40	群馬
千葉			285	15	1,268	45	33,735	833	26,953	1,209	62,241	2,102	64,343	21		82	7	110	57		57	40	17	千葉
茨城			462	3	2,518	33	26,325	516	37,565	689	66,870	1,241	68,111	21		175		196	19		19	42	23	茨城
栃木			170	2	1,692	21	21,763	882	21,787	986	45,412	1,891	47,303	14		120		134	8	1	9	38	18	栃木
奈良			197	2	730	18	17,852	566	15,283	1,087	34,062	1,673	35,735	12		41		53	11	1	12	55	25	奈良
三重			435	2	791	44	45,932	1,397	24,950	974	72,108	2,417	74,525	29		41	3	73	373	14	387	62	21	三重
愛知			474	9	3,982	186	96,644	2,579	52,754	1,782	153,854	4,556	158,410	36		469	22	527	1,458	21	1,479	51	17	愛知
靜岡			490	23	2,101	48	35,734	1,771	37,249	1,638	75,574	3,480	79,054	38		178	5	221	18	1	19	38	18	靜岡
山梨			157	2	865	26	12,683	461	27,484	660	41,189	1,149	42,338	12	1	61	5	79	587	6	593	64	42	山梨
滋賀			682	11	1,649	93	34,551	1,611	31,688	2,905	68,570	4,620	73,190	26		125	9	160	82	8	90	100	47	滋賀
岐阜			526	3	1,310	21	40,118	1,054	39,414	1,203	81,368	2,281	83,649	24		88		112	1,303	28	1,331	66	32	岐阜
長野			919	18	2,328	78	55,016	1,809	75,594	2,565	133,857	4,470	138,327	32	1	86	10	129	496	14	510	80	45	長野
宮城			369	8	1,068	45	15,885	844	26,545	960	43,867	1,857	45,724	27	1	152	7	188	12	3	15	35	21	宮城
福島			781	10	2,382	31	25,884	686	36,862	839	65,909	1,566	67,475	31		120	2	153	84	3	87	41	23	福島
岩手			248	7	1,064	22	15,371	609	24,817	793	41,500	1,431	42,931	30		106		136	60	3	63	39	23	岩手
青森			176	15	723	31	10,983	700	16,858	486	28,740	1,232	29,972	11		48	3	62	240	87	327	29	16	青森
山形			165		984	14	18,058	417	19,890	399	39,097	830	39,927	6		59		65	180	8	188	34	17	山形
秋田			190	5	704	26	12,030	515	17,625	557	30,549	1,103	31,652	8		84	8	100	17		17	29	16	秋田
福井			210	8	2,643	56	26,022	773	28,226	1,755	57,101	2,592	59,693	12		162	4	178	196	18	214	89	44	福井
石川			232	15	1,384	59	23,345	2,041	23,608	2,042	48,569	4,157	52,726	21		106	12	139	336	118	454	67	33	石川
富山			381	11	2,393	102	23,437	1,384	20,827	982	47,038	2,479	49,517	31		173	8	212	9	20	29	60	26	富山
鳥取			262	13	306	9	17,211	816	15,764	1,176	33,543	2,014	35,557	6		31	1	38	38	5	42	72	34	鳥取
島根			490	2	643	18	24,649	741	23,294	793	49,076	1,554	50,630	16		22	1	39	83	5	88	67	31	島根
岡山			755	15	1,059	67	39,764	1,254	38,120	3,286	79,698	4,613	84,311	26		64	7	97	69	2	71	61	30	岡山
廣島			606	14	1,979	200	58,933	2,805	44,950	3,492	106,468	6,511	112,979	33	2	127	10	172	422	92	514	59	25	廣島
山口			1,062	4	1,078	41	59,321	1,733	34,396	2,451	95,857	4,229	100,086	12		95	7	114	144	4	148	81	29	山口
和歌山			404	4	1,133	70	24,737	1,094	23,904	3,205	50,178	4,373	54,551	32		108	13	153	326	22	384	61	30	和歌山
徳島			249	1	356	12	11,060	655	19,132	1,117	30,797	1,785	32,582	12		26		38	84	5	89	44	27	徳島
香川			400	8	490	62	20,542	936	18,376	2,021	39,808	3,027	42,835	13		63	8	84	211	16	227	56	26	香川
愛媛			370	13	733	39	41,428	3,096	27,209	1,999	69,740	5,147	74,887	18		39		57	45	9	54	63	24	愛媛
高知			103	2	557	10	17,573	524	20,050	848	38,283	1,384	39,667	14		14		28	29	43	72	55	29	高知
福岡			680	19	2,745	106	58,065	2,302	64,147	2,851	125,637	5,278	130,915	40	1	220	11	272	331	13	344	44	22	福岡
大分			130		769	26	23,613	1,125	28,858	1,025	53,370	2,176	55,536	7		48	1	56	75	4	79	55	29	大分
佐賀			305	13	1,380	20	13,103	889	31,941	1,942	46,729	2,864	49,593	9	1	74	5	89	87	10	97	72	49	佐賀
熊本			318	11	393	30	24,949	1,214	34,759	2,119	60,419	3,374	63,793	26		23		49	44	1	45	45	26	熊本
宮崎			160	6	417	44	9,911	1,045	16,054	2,414	26,542	3,509	30,051	11		36	1	48	5	4	9	34	21	宮崎
鹿兒島			294	7	673	54	24,864	1,283	27,482	1,880	53,313	3,224	56,537	26		50	3	79	57	1	58	34	18	鹿兒島
沖繩			16	1	54		2,179	102	5,111	105	7,360	208	7,568	2		2		4				12	8	沖繩
臺灣			244	7	1,267	30	38,260	1,151	63,808	1,099	103,579	2,287	105,866	29	1	128	1	159	34	2	36			臺灣
朝鮮	4	4	1,772	6	9,052	177	25,984	1,056	316,657	3,566	353,469	4,809	358,278	204		1,060	16	1,280	22		22			朝鮮
關東州	1	1	372	12	5,108	331	59,047	4,024	68,016	3,535	132,544	7,903	140,447	68	2	470	22	562	1,359	60	1,419			關東州
樺太			18		105	1	699	29	4,001	53	4,823	83	4,906	4		20		24						樺太
南洋			1		1		194	1	1,758	67	1,954	68	2,022											南洋
本部	8	1	522	93	678	61	25,282	2,399	4,311	510	30,801	3,064	33,865	141	17	95	12	265	42	2	44			本部
小計	29	26	22,909	779	94,114	5,285	1,641,178	86,632	2,041,067	123,142				2,240	68	9,998	785							小計
合計	55		23,688		99,399		1,730,810		2,164,209		3,799,297	218,864	4,018,161	2,308		10,783		13,091	16,824	1,386	18,210	46	23	合計
前年末現在	56		22,121		81,533		1,676,659		1,856,364		3,447,168	189,565	3,636,733	2,241		8,403		10,644	14,572	1,222	15,794	42	20	前年末現在
比較 増	—		1,567		17,866		54,151		307,845		352,129	29,299	381,428	67		2,380		2,447	2,252	164	2,416	4	3	比較 増
比較 減	1		—		—		—		—		—	—	—	—		—		—	—	—	—	—	—	比較 減

備考　人口比例算出ノ人口ハ第五十八回日本帝國統計年鑑所載昭和十四年十月一日現在推計人口ヲ用フ

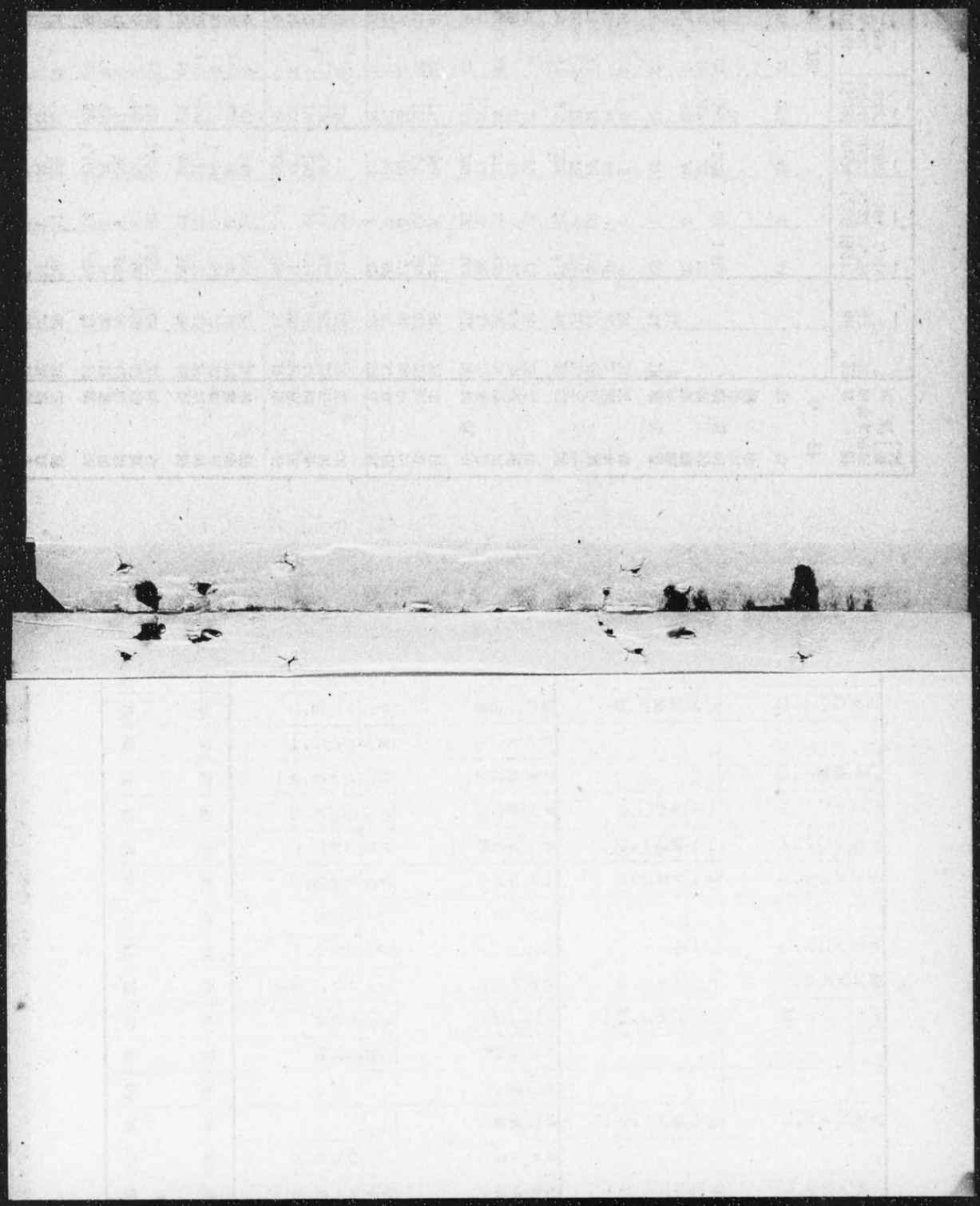
總社員　四百一萬八千百六十一人

内譯
- 名譽社員　五十五人
- 特別社員　十二萬三千八十七人
- 正社員　三百八十九萬五千十九人

内佩有功章者　四十九人
内佩有功章者　一萬三千四十二人

内
- 納期中　二百十六萬四千二百九人
- 完納者　百七十三萬八百十人

表外賛助社員　千二十九人



土地建物一覽表

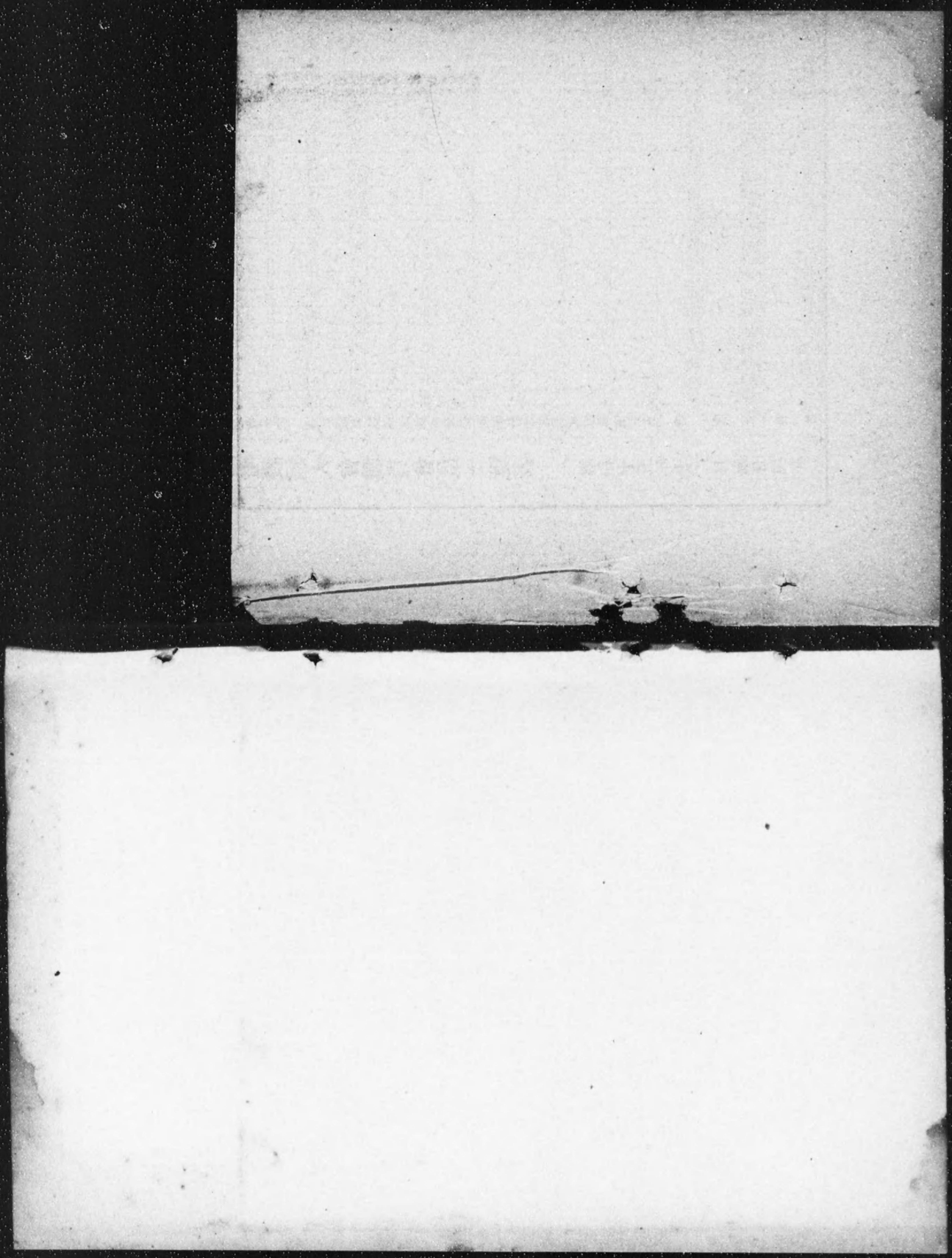
昭和十五年十二月末日現在

	本支部			本支部病院		
	土地	建物		土地	建物	
本部	三三、六六五坪〇九	七、三八一坪〇四		一〇九坪五〇	一五、六一五坪八九	
北海道	二、五六九七四	二、二四九一六		九、四一〇〇〇	四、一六三五九	
東京	一六、六二五四一	八五八八六				
京都	七七七七〇	九六一三五		五、二三七六六	五、〇二二三二	
大阪	八九、七八一〇九	八八七五四		一五、九九二二四	一七、四二八八九	
神奈川縣	三九八七四	五七三三二		七三三〇〇	九七六五〇	
兵庫	一、五三六八五	一、一六九一八		一七、九四一八一	四、九六二一一	
長崎	五六五四八	二八八五五				
新潟	九六七六七	四七八八〇		五、〇七九七二	二、八一三八九	
埼玉	一一、八八六〇〇	二、八三三〇五				
群馬	一二五、九一八七六	一六八五六		九、七二六三九	二、四四八六三	
千葉	三、八六四〇〇	八七八九九				
茨城		二四五二五		一三、一八四一〇	二、六八六五九	
栃木		二〇九〇五				
奈良	四三三五〇	二四三〇六				
三重	七八八〇三	三四二二八		一四、五七二〇三	四、五六八一七	
愛知	二九九、二八五一七	一、二〇九五八		六、二七九三九	二、五七九二四	
靜岡	一、一五二〇〇	八〇六二三		七七七〇	二、六二八五五	
山梨	六〇二一三	二五一八四				
滋賀	三、四八五七五	一、二六六八一		六、四五八一九	三、七六三三七	
岐阜	二、二四二五八	四三六一七		四、一二四一一	一、八〇六七一	
長野	四、九〇七〇八	三〇五六九		七、〇七六一一	六、一〇七五〇	
宮城	一八、七七六〇四	一、五九四九〇			三、七五四七〇	
福島	一、〇七五六五	五〇五八九				
岩手	二、三〇八七五	四三一〇四		四、九四四四〇	二、一〇〇五三	
青森	九四二八一	二八二八八				
山形		三二〇九三				
秋田	五、一九八〇〇				二、七六六一九	
福井	六一五四四	一六三五〇		一四、六三七九一	三、六七三三〇	
石川	四七五四五	七二〇〇〇				
富山		二三三八五		一五、八四一一六	二、八五五五一	
鳥取	一、三八三九〇	一三八一六		六、一六二一六	三、〇七九一二	
島根		一九三三〇		一一、一五四〇八		
岡山		二一六二〇			二、三二八二八	
廣島	五、〇八〇六六	六五五八〇		一、九九七九七	四、三三八五一	
山口	八七一四四	三一一〇〇		二三、四二六九七	五、二八三二七	
和歌山	七九三五〇	二一一二一		八、〇六六二五	四、〇三二五〇	
德島	六六八五六	二一六八八				
香川	五一〇四六	一一九一七		一一、五七三二八	四、〇二六九七	
愛媛		二七五〇		五、二四一一五	二、二五五二五	
高知	三九四七九	一五六五〇		四、一四八五七	一、八七九七九	
福岡	六〇、九〇七五三	二、六六七八〇				
大分	九四三六七	二九〇〇五				
佐賀	一七四三〇	二八八〇〇				
熊本	二、一二三〇六	五六一四六				
宮崎	一五五、七一〇〇〇					
鹿兒島		一一九〇〇		一一、三四四四八	八四一五〇	
沖繩						
臺灣	五五二一七	五四五七〇				
朝鮮	三一、七三六〇〇	一、五六一六〇		五、〇〇七四〇	三、三三三二八	
關東州	四、六四七四七	一、〇一六九五			六、四六三六四	
滿赤貸與		一、五五八二五		一一、三五七五〇	六、二四八三五	
計	八九七、四四二四二	三九、一五一四八		二五〇、九〇五二三	一三六、八三二六四	

篤志看護婦人會職員會員一覽表

昭和十五年十二月末日現在

	會長	副會長	幹事	評議員	顧問	講師	部會長	同副長	分會長	同副長	協賛員	計	會員	合計
本會	一	三	四二	九八	八	二					四	一五八	一、九三一	二、〇八九
北海道	一	二	一七	二五	三	一	三	八			三	六三	一、四四〇	一、五〇三
京都	一	二	一七	二八	二	三					一	五四	一、八七八	一、九三二
大阪	一	二	二〇	四八	二	一一						八四	六三八	七二二
神奈川縣	一	二	二九	三七					一	一	一	七二	三一二	三八四
兵庫	一	一	九	六		二			一	二		二二	五八二	六〇四
長崎	一	二	四	一二	二	一	一					二三	四四一	四六四
新潟	一	一		二四					二	三		三一	六三〇	六六一
埼玉	一	一	二	一二								一六	一〇五	一二一
群馬	一	一	四	五	一						三六	四八	一七七	二二五
千葉	一	二	七	二一	一	一			一			三四	二七九	三一三
茨城		一	八	六〇								六九	一八一	二五〇
栃木	一	一	六	三一	一	一						四一	三七四	四一五
奈良	一	一	二五	八三	三	三			三	三		一二二	四〇五	五二七
三重	一	一	一五	五二			四	三				七六	六二二	六九八
愛知	一	三	一七	四〇		四					二六	九一	四三〇	五二一
靜岡	一	一	七	八一								九〇	一、二七二	一、三六二
山梨	一	二		三		四						一〇	一五六	一六六
滋賀	一	一	三	二六		一	一	五	一	三	五二	九四	一、一〇六	一、二〇〇
岐阜	一	一	一二	一二	一				一	一		二九	一、二二四	一、二五三
長野	一	一	三	六	五	一	一	二				二〇	一、〇九八	一、一一八
宮城	一	一	六	四二	一	一						五二	七三六	七八八
福島	一	一	九	一一		五			三	三		三三	五一二	五四三
岩手	一	一	七	四八					一	五		六三	五七九	六四二
青森	一	一	一四	二五		五	二					四八	三八〇	四二八
山形	一	一	一	四								七	一三六	一四三
秋田	一	一	九	一八					一			三〇	三八三	四一三
福井	一	一	一八	五〇		一			一	一		七三	六七九	七五二
石川	一	一	四	四六		一						五三	一、六二九	一、六八二
富山	一	二	一五	三二			一	二				五三	六五四	七〇七
鳥取	一	二	一〇	一〇					一	二		二六	三九九	四二五
島根	一	二	六	四五								五四	一、五〇二	一、五五四
岡山	一	一	一三	二〇					一四	一八		六七	七七八	八四五
廣島		二	一	二七	一	二						三三	五三九	五七二
山口	一	一	一六	三七					二	二		五九	一、〇七五	一、一三四
和歌山	一	一	四	一三								一九	九五	一一四
德島	一	一	三	二五								三〇	四一五	四四五
香川	一	一	一	三二	六	一二			二	二		五七	七六九	八二六
愛媛	一	一	二	九		一			二	三		一九	九六七	九八六
高知	一	一	一九	四六	三	二						七二	一七一	二四三
福岡	一	一	六	一〇					二	四		二四	一、五七八	一、六〇二
大分	一	一	一四	五三		一						七〇	二〇二	二七〇
佐賀	一	二	二	二九								三四	九九八	一、〇三二
熊本	一	一	九	一〇								二一	一、〇四六	一、〇六七
宮崎	一	一	二	六三	三	一二	二	六				九〇	一、三七三	一、四六三
鹿兒島	一	一		二六					一	二		三〇	八六九	八九九
沖繩	一	一	八	九	一	一						二一	七	二八
臺灣	一	一			一	一	二					六	二六七	二七三
朝鮮	本一 支一三	一	二 一三	五五	一	四 二						九二	八九五	九八七
關東州	一	一	一三	一六								三一	一五六	一八七
計	六一	六八	四七四	一、五二一	四六	八四	一七	二六	四〇	五四	一二三	二、五一四	三五、〇六四	三七、五七八



昭和十六年度事業年報

日本赤十字社

昭和十六年度事業年報

目次

一　皇室ノ恩眷……一頁
　金品御下賜……一
二　總會、御親授式……一
　本社通常總會……一
　本社御親授式……一
　支部社員總會……五
　支部御親授式……八
　委員部及分區總會開催數竝委員部及分區數……一一
三　社員……一三

名譽社員推奬……一七
名譽社員薨去……一七
社員數……一八
社員百五十萬人增募……一八
四　表彰……一八
表彰數……一九
御紋附銀花瓶拜受者……一九
篤志表章……二〇
五　救護事業……三一
戰時救護……三一
傷痍軍人竝軍人遺家族扶助……三一
傷痍軍人職業再教育……三一
災害救護……三六

常設診療所ニ於ケル救療……五二
臨時診療所ニ於ケル救療……五八
巡回診療ニ依ル救療……五八
結核豫防撲滅事業……六〇
療養所……六〇
消毒所……六九
兒童養護……七〇
妊産婦、産兒、乳兒保護……七一
乳幼兒哺育……八二
産婆生徒養成……八七
常備産婆……八八
健康相談所……八九
衞生講習會……八九

兒童養護講習會……九〇
社會看護婦……九一
本社、地方部各病院患者狀況……九四
六　赤十字博物館……一一四
皇族台臨……一一四
來觀者……一一四
陳列資料ノ補充竝館外貸出……一一五
講堂使用……一一五
特別展覽會……一一五
印刷物ノ刊行……一一六
圖書室……一一六
七　青少年赤十字……一一六
青少年赤十字ノ趣旨普及行事……一一六

青少年赤十字表彰ニ關スル規程……一一八
献納飛行機命名式……一一九
銃後奉仕活動强調……一一九
金品獻納竝寄贈……一一九
國際關係行事……一一九
少年赤十字ノ表彰……一一九
青少年赤十字團……一二三
八　外國關係……一二三
昭憲皇太后基金收入第二十回分配……一二七
外人ノ行方不明者ノ情報蒐集及俘虜竝抑留者ニ對スル慰問品發送……一二七
「フロレンス、ナイチンゲール」記章第十一回授與延期……一二八
第十七回赤十字國際會議延期……一二九

西班牙赤十字社社長「エンリーケ、スネル」博士逝去……一二九
「ド、リレ」侯爵逝去……一三〇
米國赤十字副社長「マーネスト、ジエー、スキフト」氏逝去……一三〇
九　會計……一三一
昭和十六年度常用部歳入歳出決算書……一三一
昭和十六年度特別會計歳入歳出決算書……一三七
昭和十六年度基金部歳入歳出決算書……一四五
昭和十六年度火災損害塡補資金特別會計歳入歳出決算書……一五三
日本赤十字社財産目錄……一五四
十　名譽職竝有給職員……一五五
職員數……一五七
名譽職員異動……一六三
昭和十六年末現在理事、監事、常議員……一六三

十一　諸規則ノ制定及改正……一六六
諸規則ノ制定及改正……一六六
十二　諸會議……一六九
理事會、常議會及監事會開會數……一六九
主事事務打合會……一六九
主事會……一七〇
地方部主事會……一七〇
院長會議……一七一
養成部長會議……一七一
事務長會議……一七一
十三　雜　件……一七二
赤十字記章使用許可……一七二
第九回赤十字日……一七三

支那事變殉職救護員慰靈祭……一七五
映畫及著書推薦……一七六
映寫班派遣及映畫貸付……一七七
本社刊行物……一七七
電信略符簿編纂……一七八
書類物品ノ接受發送件數……一七八
名譽職員出張……一七九
篤志看護婦人會……一八一
本會會員大會……一八一
御親授式……一八三
總裁殿下竝名譽會員殿下會務御奬勵……一八三
恤兵奉仕作業……一八三
本社中央病院篤志看護勤務……一八四

本社中央病院收容傷病將士及本社救護班員慰問……一八四
患者輸送飛行機建造基金募集……一八五
救護看護婦養成……一八五
齒科無料診療……一八六
社旨宣傳……一八六
講　習……一八六
奉　弔……一八七
部會、分會ノ新設……一八八
支會一般狀況……一八八
會員及職員……一八八
支會、部會及分會……一八九
收支決算……一八九
附　表……一九〇

一　社員統計表
二　土地建物一覽表
三　篤志看護婦人會職員竝會員數一覽表

昭和十六年度事業年報

一、皇室ノ恩眷

C金品御下賜

天皇

皇后兩陛下ヨリ本社中央病院御補助ノ思召ヲ以テ金五千圓ヲ又

皇后陛下ヨリ本社中央病院救助患者施療費金五千圓ヲ例年ノ通下賜アラセラレ尚向寒ニ際シ本部及地方部ノ各病院、産院、診療所、療養所ニ於ケル救助入院患者四百名ニ對シ御品物代リトシテ金五圓宛下賜アラセラレ十二月二十四日拜受セリ

二、總會、御親授式

○本社通常總會

五月七日東京市赤坂區青山權田原町憲法記念館構內ニ於テ本社第四十九回通常總會

ヲ擧行セリ當日

皇后陛下行啓アラセラレ便殿ニ於テ御休憩中德川社長報告書其ノ他ノ書類ヲ上リ社業ノ現況ヲ言上シテ後職員ニ拜謁ヲ賜ハリタリ

午前十時四十二分　總裁閑院宮殿下御臨場社長公爵德川圀順議長席ニ著キ開會ヲ宣告ス劈頭戰歿將兵竝殉職救護員ノ慰靈默禱、皇軍將士ニ對スル感謝決議及昭和十五年度事務竝決算ノ報告ヲ爲シ次テ常議員一名ノ補缺選擧ヲ行フ旨ヲ宣告ス是ノ時佩有功章特別社員川西實三氏ヨリ選擧ノ繁ヲ省ク爲議長ノ指名ニ一任シタキ旨ヲ發議シタルニ滿場異議ナキヲ以テ議長ハ佩有功章特別社員國府田中氏ヲ指名セリ

夫ヨリ社長ノ御先導ニテ

皇后陛下臨御　令旨ヲ賜ハリ　總裁宮殿下ノ奉答アリ畢テ議長閉會ヲ宣告シ陛下入御アラセラレタルハ午前十一時ナリ

是ノ日　高松宮妃殿下、賀陽宮妃殿下、久邇宮大妃殿下、梨本宮妃殿下、東久邇宮妃殿下、竹田宮妃殿下、閑院若宮妃殿下、李鍵公妃殿下、李鍝公妃殿下台臨アラセラレ

ラレ陸軍大臣東條英機氏、海軍大臣及川古志郎氏、厚生大臣金光庸夫氏、國務大臣小倉正恒氏等列席セリ社員及職員ノ參會セシ者八千六百六十九名ニシテ　令旨及奉答左ノ如シ

令　旨

茲ニ日本赤十字社第四十九回總會ニ臨ミ各員ニ告ク

總裁以下不斷の努力により本社の施設は益〻整備し基礎は愈〻鞏固を加ふるに至れり

尙今次事變に際しては各般の戰時救護に盡し本社の使命達成に努めつゝあるは滿足に思ふ所なり

諸員宜しく時局に思を致し益〻國家社會に貢獻せむことを望む

奉　答

日本赤十字社第四十九回通常總會ヲ開クニ方リ

皇后陛下ノ親臨ヲ辱ウシ優渥ナル

令旨ヲ賜フ本社ノ光榮之ニ過クル莫シ

今次事變ニ際シ本社ハ軍ノ戰時衞生勤務ヲ幇助スル爲多數ノ救護班ヲ戰地內地軍病院竝ニ病院船ニ派遣シ又本社中央病院ヲ始メ地方病院ノ過半ハ陸軍病院ニ指定セラレタルヲ以テ戰傷病將兵ノ治療ニ從ヒ更ニ出征軍人遺家族ノ醫療助產ニ盡セリ

殊ニ戰時救護人員ノ增加ヲ圖リ將來ノ戰時要員充足ニ備フル爲救護看護婦養成ノ擴大充實ニ努ムル所アリ今ヤ社員益々增加シ社業愈々隆昌ヲ致スモノ是皆

陛下恩眷ノ賜ニシテ洵ニ感激ニ任ヘサル所ナリ

惟フニ現下ノ時局ハ極メテ重大ニシテ高度國防建設ニ邁進スヘキ秋ナルニ鑑ミ自今一層諸員ヲ督勵シ協心戮力以テ

令旨ニ副ヒ奉ラムコトヲ期ス

謹ミテ奉答ス

○御親授式

本社總會ノ前日五月六日赤坂區青山權田原町憲法記念館ニ於テ總裁閑院宮殿下ノ台臨ヲ仰キ德川社長、中川、島津兩副社長ハ各理事、監事、常議員侍立ノ上篤志者及功勞者ニ有功章又ハ特別社員章ノ御親授式ヲ擧行セリ其ノ人員地方別內譯左ノ如シ

內譯

所管別	有功章 篤志功勞	有功章 篤志功勞	特別社員章	計
北海道	二六	二	一一一	一七一
東京	一五九	四	四一六	五八五
京都	一〇	四六	一四	七〇
大阪	八	九		一七
神奈川縣	三三	四	二三七	三〇五
長崎	三	一八	三	二四
新潟	四	三〇	八	四二

| | | |

分								
大分	六							
佐賀	六		三	五六	九	七四		
熊本	六		二二	一七	四五			
宮崎	一		二〇	六	二七			
鹿兒島	七		三〇	八	四五			
朝鮮	二一		二	二二	二六	七一		
關東州	五		二	一四	一	二二		
樺太	三							
計	六七九	一〇二	五七	五、九七〇	八七四	一	四	七、五八〇

一〇八

○支部社員總會

青森支部社員總會　五月十九日午後二時青森中學校校庭ニ於テ第三回社員總會ヲ開催シ　總裁宮殿下台臨左ノ御諭旨ヲ賜フ來會者一萬二百餘人ヲ算シ頗ル盛會ヲ極メタリ

御諭旨

茲ニ日本赤十字社青森支部第三回社員總會ノ開カルルハ最モ欣慶トスル所ナリ今次事變ニ方リ當支部ハ救護班ヲ編成シテ戰地內地軍病院及病院船ニ派遣シ戰時衞生勤務ノ幇助ニ資スル所甚タ尠少ナラス又支部長以下各員ノ努力ニ依リ社旨益々普及シ社員愈々增加シ以テ今日ノ盛況ヲ觀ルニ至レルハ洵ニ嘉スヘシ今ヤ時局ハ國ヲ擧ケテ高度國防建設ニ邁進スヘキ極メテ重大ナル秋ニ際セリ冀クハ諸子一層社業ニ奮勵シ以テ國家ニ貢獻スルアラムコトヲ期セヨ

秋田支部社員總會　五月二十一日午後一時四十分手形練兵場ニ於テ第三回社員總會ヲ開催シ總裁宮殿下台臨左ノ御諭旨ヲ賜フ來會者約八千人盛況ヲ極メタリ

御諭旨

茲ニ日本赤十字社秋田支部第三回社員總會ノ開カルルハ最モ欣慶トスル所ナリ今次事變ニ方リ當支部ハ救護班ヲ編成シテ戰地軍病院及病院船ニ派遣シ戰時衞生勤務ノ幇助ニ資スル所甚タ尠少ナラス又支部長以下各員ノ努力ニ依リ支部病院ノ

移轉新築成リ社旨益々普及シ社員愈々增加シ以テ今日ノ盛況ヲ觀ルニ至レルハ洵ニ嘉スヘシ

今ヤ時局ハ國ヲ擧ケテ高度國防建設ニ邁進スヘキ極メテ重大ナル秋ニ際セリ冀クハ諸子一層社業ニ奮勵シ以テ國家ニ貢獻スルアランコトヲ期セヨ

福岡支部特別社員總會　十一月五日午後一時三十分支部構内ニ於テ第一回特別社員總會ヲ開催ス　總裁宮殿下ニハ御公用ノ御都合ニ依リ遽ニ台臨御取止メアラセラレタルヲ以テ德川社長ハ台旨ヲ奉シテ之ヲ代行シ左ノ御諭旨ヲ代讀セリ是ノ日來會者約五千人盛會ヲ極メタリ

御諭旨

日本赤十字社福岡支部第一回特別社員總會ノ開カルルハ洵ニ慶賀ニ堪ヘサル所ナリ

當支部ハ年々隆昌ニ趨キ夙ニ戰時救護ノ準備ヲ完整シテ今次事變ノ起ルヤ救護班ノ編成派遣竝ニ軍事扶助等戰時衞生勤務ノ幇助ト銃後ノ奉公ニ盡瘁スル所アリ

尙社旨ノ普及徹底ニ勉メテ地方有力ナル篤志家多數ノ贊助ヲ獲ツツアルハ總テ諸子努力ノ効ス所ニシテ深ク嘉スヘキナリ

今ヤ國家內外ノ情勢ハ赤十字社ニ期待スル所ノモノ頗ル多シ冀クハ諸子一層社業ニ奮勵シ以テ國家ニ貢獻セムコトヲ期セヨ

○支部御親授式

篤志者及功勞者ニ對シ有功章、特別社員章等ノ御親授ヲ仰キタル支部左ノ如シ

支部名	月　日	有功章	特別社員章	計	御親授場
埼玉	四月十日	五一	六〇九	六六〇	埼玉縣師範學校
兵庫	四月二十日	二〇六	一、五七三	一、七七九	神戸市諏訪山國民學校
青森	五月十八日	一〇二	八三一	九三三	青森中學校
秋田	五月二十一日	三七	五一五	五五二	縣會議事堂
山形	五月二十四日	三七	五〇五	五四三	縣會議事堂
福島	五月二十六日	五三	六六四	七一七	福島教育會館講堂
大阪	十一月一日	四九二	一、八一四	二、三〇六	大阪市中ノ島中央公會堂

福岡	十一月五日	一九三	二、三四二	二、五三五
熊本	十一月七日	七四	一、二三二	一、三〇六

支部會議室及構内天幕内

熊本市公會堂

附記　一、前揭ノ内兵庫、福岡、熊本ノ各支部ハ　總裁宮殿下ノ御公用ノ都合ニ依リ台臨御取止メニ付徳川社長台旨ヲ奉シテ之ヲ代行セリ

二、前揭ノ外埼玉支部一名、兵庫支部十八名、秋田支部三名、大阪支部五十七名、福岡支部六名ノ多額寄附者ニ對シ御紋附銀花瓶ヲ御親授アラセラレタリ

○委員部及分區總會開催數竝委員部及分區數

支部別	委員部總會開催數	分區總會開催數	委員部數	分區數
北海道		一	二	二二	二六六
東京				四〇	六三
京都		二〇		一二	三四三
大阪			五	二二	一七九
神奈川縣				一三	一一〇
兵庫			一四	一六	三八四
長崎			二	七	一六六
新潟			二	五	三九五
埼玉			二	五	三四二
群馬				四	一九五
千葉				五	三一六
茨城				五	三六七
栃木				三	一七四
奈良			一	二	一四三
三重			一	九	三〇八
愛知		一	八	一五	二二二
静岡			九	一二	二九八
山梨				二	三一九
滋賀		一	三	二	一八九
岐阜			一	五	三一四
長野		三	三	六	三七三

宮城		一	五	一九九
福島			六	三六三
岩手		一	三	二二四
青森		五	六	一六二
山形		三	四	二二三
秋田			九	二三三
福井		七	四	一六四
石川		一八	三	一八二
富山		二二	四	二二九
鳥取		四	三	一六五
島根		一〇	四	二四七
岡山			四	四〇四
廣島		二二	六	三五三
山口		八	九	一八三
和歌山		一五	四	二三五
德島		五	一	一三六

香川		一四	二	一七〇
愛媛		一三	七	二四三
高知			二	一九六
福岡	一	三一	一〇	二九三
大分		三二	五	二二八
佐賀	一	八	二	一二四
熊本		二三	三	八五六
宮崎			四	八六
鹿兒島		三	四	一〇八
沖繩		二	四	五五
臺灣			外州部五 廳部三 六九	三六一
計	七	四九九	三九九	一一、八九〇
朝鮮本部	七七		外支部一三 二四二	二、三三四
關東州委員部			委員支部 五	
樺太委員部			委員支部 一〇	四一
南洋委員部			委員支部 八	

附記　本年中新設セラレタル委員部左ノ如シ

三重支部　上野市委員部
靜岡支部　三島市委員部
　　湊海軍委員部
長野支部　諏訪市委員部
宮城支部　鹽竈市委員部
福島支部　福島學校委員部
青森支部　八戸衞戍委員部
秋田支部　能代市委員部
島根支部　出雲市委員部
愛媛支部　西條市委員部
大分支部　日田市委員部
　　佐伯市委員部

朝鮮本部　咸鏡北道支部城津府委員部
同　鶴城郡委員部

三、社員

○名譽社員推崇

三笠宮崇仁親王妃百合子殿下ヲ十二月二十七日名譽社員ニ推崇シ　勅裁ヲ經テ有功章ヲ奉呈セリ

○名譽社員薨去

名譽社員賀陽宮故邦憲王妃好子殿下ハ十一月二十六日薨去ニ付謹テ弔詞ヲ奉呈セリ

○社員數

社員種別	增員	減員 退社	減員 除名	減員 死亡	減員 資格變更	本年末現在數
名譽社員	一			三		五三
特別社員	二四、七六二			一、九九五		一四五、六二四
正社員	八二九、三二二	四、二一八	一二、〇四六	五六、〇七一	一四、六五一	四、六二九、七四二
合計	八五四、〇八五	四、二一八	一二、〇四六	五八、〇六九	一四、六五一	四、七七五、四一九

備考　一、有功章佩用者ノ總數ハ十二月末現在ニ於テ一萬五千四百十六名內本年中新ニ贈與セラレタル者二千五百四十七名（篤志者二千三百二十三名　功勞者二百二十四名）ナリ

二、本年中正社員ニシテ年醵金ヲ完納セシ者五萬八千五百七十一名ナリ

○社員百五十萬人增募

曩ニ五箇年計畫ヲ以テ昭和十五年七月實施セル社員百五十萬人增募ハ時局關係ト各

支部其ノ他ノ特別ノ努力ニ依リ著手後一年六箇月ニシテ增募人員既ニ百二十六萬餘人ニ達スルノ成績ヲ擧ケ尙繼續中ニシテ豫定期間ノ半ニ至ラスシテ豫定增募數ヲ超過スル情勢ナリ

四、表彰

○社資ヲ幇助セル篤志者又ハ功勞者ニ對シ本年中內規ニ據リ表彰ヲ爲セル數左ノ如シ

種類	篤志者	功勞者	計
花瓶	二四九	一五	二六四
木杯（三ツ組）	三、〇〇六	三〇六	三、三一二
木杯（一箇）	三、二三五	八七二	四、一〇七
謝狀	一五、七七〇	一、六〇〇	一七、三七〇
置時計		八	八
白羽二重		一六	一六

文庫		一一	一一
萇宮	二	一八	二〇
硯箱	一	三二	三三

○本年中多額ノ金員ヲ寄附シ　總裁宮殿下御紋附花瓶ヲ下賜セラレタル篤志者左ノ如シ

本部

中内義弘　株式會社東京湯淺商店代表取締役　川原榮次

北海道支部

大坪兵次郎　土屋己三男　王子製紙株式會社代表者　高田良作

早瀬吉松　梅津タケコ　前川半造

東京支部

白石元治郎　村岡信一　山中福太郎

米井信夫　中島喜代一　小林重武

龜戸コークス合名會社代表社員　神田兼太郎　小倉石油株式會社取締役社長　屬最吉　松本新太

川島辰之助　石坪房二郎　林友吉

東亞海運株式會社取締役社長　清水安治　東京自動車工業株式會社　明治製糖株式會社取締役社長　相馬半治　大日本製糖株式會社取締役社長　藤山愛一郎

台灣製糖株式會社　近田善三　株式會社第一銀行頭取　明石照男　倉持長吉

山下汽船株式會社社長　山下龜三郎　株式會社日本勸業銀行　株式會社日本興業銀行總裁　河上弘一

株式會社わかもと本舗榮養と育兒の會取締役社長　長尾欽彌　松下外次郎　株式會社日比谷商店取締役社長　日比谷祐藏　須賀惣吉

日清製粉株式會社取締役會長　福田金次郎　福田良太郎　松岡源之助

正田貞一郎　株式會社和光堂取締役社長　大賀彊二　東京芝浦電氣株式會社取締役社長　山口喜三郎

子爵　澁澤敬三　五十嵐與助　渡邊三郎

日東紡績株式會社取締役社長　片倉三平　株式會社安田銀行頭取　安田一　澤村虎治郎

横地仙太郎　岩田金之助　中田俊一

日本銀行　大日本雄辯會講談社

杉山金太郎　玉置源一郎

國分勘兵衛

中井三之助　株式會社中井商店取締役社長

關根善作　株式會社第百銀行頭取

鹽澤茂　株式會社朝鮮銀行總裁

松原純一

須原宇之松

堀正由

堀井新治郎

今井彌右衛門

レウ、ジックマン

北田内藏司　日本百貨店組合東京支部長

小森七郎　北日本汽船株式會社取締役社長

野村治一良　富士瓦斯紡績株式會社取締役社長

堀文平

石田禮助

服部玄三　株式會社服部時計店取締役社長

杉山チヨ

野口義雄

鈴木重康　ダーセル自動車工業株式會社取締役社長

柴田定吉

高橋龍太郎　大日本麥酒株式會社取締役社長

水津彌吉　株式會社臺灣銀行頭取

河田清貞

平生釟三郎　日本製鐵株式會社社長

芦田榮次郎

京都支部

有井常藏　中村恭子　矢代仁兵衛

福田市之助　六廉清治　梶田龜太郎

三木常太郎　桝田久兵衛　林七三郎

大阪支部

吉比爲之助　高瀨アイ　平川種吉

錢高久吉　小川まく　山田多計治　大阪機械製作所取締役社長

小林順藏　岡本政治　七里秀二

伊藤茂七　高井榮太郎　藤田正勝

小谷杢之助　九鬼爲三　宗像英一

池田俊一　佐々木國藏　池村勇吉　内外綿株式會社取締役社長

生澤政民　村上嘉六　村上長瀨德太郎　株式會社長瀨商店取締役社長

黒松ヂウ　坂章作

米北鹿八
高島庄三郎
一米島萬治郎
藤井敬親
後藤武美
新田ツル
中井健次
中村豊次郎
八木音治
大西未吉
熊田重吉

東洋製藥貿易株式會社代表者
東代清次郎
中村菊一
岡田總七郎
西川吾作
關口歌子
株式會社武田長兵衛商店
武田長兵衛
楠重三郎
荻納彦兵衛
野田文太郎
種田健藏

大塚定次郎
遠藤源吾
萩原製油合資會社代表者
萩原芳太郎
清水源吉
濱地藤太郎
阿部彦太郎
寺坂清五郎
黒田善太郎
小倉大四郎
清水三太夫
小野理三郎

神奈川縣支部

鮑博公
東洋製袋株式會社代表者
小松隆

小倉石油株式會社
横濱製油所
小椋順治

兵庫支部

木村正彦
野村久次
濱村長平
旭シルク株式會社代表社員
小田萬藏
樋口信一
鹽原民二
辰馬悅藏
牛尾健治

岡崎忠雄
小川まつゑ
川西清兵衛
八馬兼介
原田勝治
植田龜市
井上德兵衛
合資會社二見商會代表社員
河口明

吉岡利介
吳錦堂合資會社代表社員
吳俊一郎
小曾根貞松
大野理市
渡邊泰造
辰馬吉男
下田楢之助
瀧川儀作

長崎支部
渡邊惣平
埼玉支部
德生英
栃木支部
小平重吉
岡村榮次郎
愛知支部
村瀨健次郎
岩田惇一
櫻井信太郎
伊藤萬藏
荻原啓助
安藤けい
岩田公義
滋賀支部
中辻喜輿治
東洋レーヨン株式會社
取締役會長代表取締役
辛島淺彦
西川嘉重

長野支部
五明茂助
宮城支部
財團法人東北愛善院精算人代表者
佐澤直
福島支部
鈴木善九郎
山形支部
本間光正
秋田支部
三菱鑛業株式會社
尾去澤鑛山
福井支部
峰田喜兵衛
日本石油株式會社
日本鑛業株式會社
雄物川油業所

富山支部
北海曹達株式會社工場長　坂本敏彦　大坪兵次郎

島根支部
佐々木準三郎

廣島支部
龜田多吉　藤井順一　白井市郎

和歌山支部
住野重太郎

香川支部
小泉米藏　田中平吉
桃谷順一　紀州棕梱工業組合理事長
海瀨榮一郎　杉山金太郎
鎌田勝太郎

愛媛支部
秋田作次郎

福岡支部
久野三　氷室勘次
石橋五平　西田隆男
藤井伊藏　樋口正夫

大分支部
篠田賴

熊本支部
宮川增次郎

鹿兒島支部
谷口五兵衛
筒井新
小田彌吉
末永敏毅

朝鮮本部

永原貞市　猫本世次　坂口幸吉

株式會社熊平商店社長取締役　熊平源藏

關東州委員部

中村宗二郎　田中勝藏　芦田平治

西川高嶺　矢野薫　松丸カツ

入江ツマ　福井正三　福井春子

東洋木材株式會社取締役社長　吳石權一　井上邦雄　辻吉太郎

松浦汽船株式會社代表取締役　松浦靜男　石田榮造　佐藤英雄

小田切壽江　井上福三郎　瓜谷むめ

松浦靜男　瓜谷長造　長尾重雄

篤志看護婦人會

鴻池豊子　男爵　住友吉左衛門　兒玉米子

上田悦

○二期以上ノ年醵金ヲ出捐シテ篤志表章ヲ受ケタル人員及年末現在員左ノ如シ

一等篤志表章　一千三百九十一名

二等篤志表章　一千二百六名

三等篤志表章　二千九百九十五名

年末現在員　二萬七百四十五名

五、救護事業

○戰時救護

支那事變第五年ニ及ヒ引續キ軍部衞生勤務幇助ニ努力シ陸海軍大臣ノ所命ニ遵ヒ北、中、南支ニ亙ル事變地竝病院船ハ勿論關東軍管下陸軍病院及內地陸海軍衞生機關ニ廣ク多數ノ救護班ヲ派遣シテ之カ救護ニ全力ヲ傾注セリ

十二月八日大東亞戰爭勃發ニ伴ヒ更ニ新態勢ニ即應シ得ル如ク萬全ノ準備ニ著手シ

ツツアリ

本年度中陸軍傷病者收療業務ニ從事シタル本社ノ病院ハ中央病院及京都、大阪、群馬、茨城、愛知、滋賀、廣島、和歌山トス

○傷痍軍人竝軍人遺家族扶助

本年中ニ於ケル傷痍軍人竝軍人遺家族ニ對スル扶助狀況左ノ如シ

居宅醫療	實數	三萬八千三百四十三名
	延數	六十二萬六百四十人
入院醫療	實數	五千百四十六名
	延數	二十三萬一千九百七十八人
醫藥配給 醫療費補助等	實數	三千四百九十一名
	延數	一萬三千百四十四人
助產 助產費補助	實數	一千二百四十九名
	延數	三千四百六十四人

內譯

區分	醫療 居宅醫療 實數	醫療 居宅醫療 延數	醫療 入院醫療 實數	醫療 入院醫療 延數	醫療 醫藥配給 醫療費補助等 實數	醫療 醫藥配給 醫療費補助等 延數	助產（助產費ノ補助ヲ含ム） 實數	助產（助產費ノ補助ヲ含ム） 延數	合計 實數	合計 延數
中央病院	八一九	二七、三四四							八一九	二七、三四四
本社產院	二〇九	一、九六一	二二	三〇四			一八七	一、四二三	四一八	三、六八八
北海道	一、二一六	三〇、六九八	四七四	三六、〇七六					一、六九〇	六六、七七四
東京	三七八	四、九一五							三七八	四、九一五
京都	一、二五九	三一、八五一	八二	三、五七七					一、三四一	三五、四二八
大阪	六、八九〇	一四〇、〇四二							六、八九〇	一四〇、〇四二
神奈川縣	二、九八三	一九、五五九	七九	八、一二六					三、〇六二	二七、六八五
兵庫	一、九六五	九、〇二〇	一四九	二、六六〇			七四〇	七四〇	二、八五四	一二、四二〇
長崎	一七	三七八							一七	三七八
新潟	九四九	一八、〇四五	九九	三、〇八六					一、〇四八	二一、一三一
埼玉	一八四	三、九一三	六六	二、三四七					二五〇	六、二六〇
群馬	九九二	五、五四七			二三	一三八			一、〇一五	五、六八五

| | | |

熊本	二	七〇一	九	二、六二二			一六	一一六	二七	三、四三九	
宮崎					一、五八八	七、八九六			一、五八八	七、八九六	
鹿兒島	七三	一、二九二	一一四	四、四二〇	五〇八	九四四			六九五	六、六五六	
沖繩							一	一	一	一	
臺灣	四七四	一六、一四二	三五	一、六二九			一六	三五九	五二五	一八、一三〇	
朝鮮	一、二七二	一七、九八八	二一五	三、七二七			六	六五	一、四九三	二一、七八〇	
關東州	二七七	一、七〇八	四九	九四〇	一	二三	一	一五	三二八	二、六八六	
計	三八、三四三	六二〇、六四〇	五、一四六	二三一、九七八	三、四九一	一三、一四四	一、二四九	三、四六四	四八、二一八	八六七、二〇五	

○傷痍軍人職業再教育

陸海軍傷痍軍人ニ對シ職業再教育ヲ授クル爲社費ヲ以テ啓成社入社中ノ經費ヲ支出シ昭和七年七月ヨリ之ヲ實施セシカ昭和十六年中ニ於ケル再教育ヲ受ケタル人員左ノ如シ

區分	陸軍	海軍	計
前年度末現在	一		一
入社			
卒業	一		一
中途退社			
本年度末現在			

尙昭和七年七月開始以來昭和十六年十二月末日ニ至ル迄ノ再教育者ヲ講習科目、陸海軍別ニ擧クレハ左ノ如シ

講習科目	陸軍				海軍				計			
	入社	卒業	中途退社	現在	入社	卒業	中途退社	現在	入社	卒業	中途退社	現在
洋服科	二七	一〇	一七		四	二	二		三一	一二	一九	
密針裁縫科	五六	四二	一四		七	五	二		六三	四七	一六	
婦人子供服科	二〇	一三	七		二	一	一		二二	一四	八	
籐工科	四	四			二	二			六	六		
履物科	一一	七	四		二	一	一		一三	八	五	

| | | |

| | | |

朝鮮	一二	一三〇	二七七	六三七	六九一	
計	四六二	一、三二四	四、一三八	一八、二七五	二七、八一四	

備考　本表中事件數ヲ大別スレハ震災二件、風水害四件、火災九件、其ノ他雜件四百四十七件ナリ

前記災害中著明ナルモノ左ノ如シ

（イ）富山縣下大火

四月十六日富山縣下射水郡新湊町ニ火災アリ住家五百二十三戸ヲ燒失セルヲ以テ富山支部ハ直ニ救護班ヲ派遣シ傷病者六十六名ヲ救護セリ

（ロ）青森縣下大火

五月十二日青森縣上北郡三本木町ニ火災アリ住家八百戸ヲ燒失セルヲ以テ青森支部ハ直ニ救護班ヲ派遣シ三日間ニ亙リ傷病者實數二百八名同延數四百九十六人ヲ救護セリ又岩手支部ニ於テモ直ニ救護班ヲ派遣シ青森支部班ト協力救護ニ當リ傷病者實數三十三名同延數五十四人ヲ取扱ヒタリ

（ハ）長野縣下强震

七月十五日長野縣下ニ强震アリ長野支部ハ直ニ救護班ヲ派遣シ三日間ニ亙リ傷病者實數四十三名、同延數五十二人ヲ救護セリ

（ニ）茨城縣下風水害

七月初旬ヨリ連日ノ降雨ニ加ヘテ二十一日ヨリ二十二日夜ニ亙ル暴風雨ニ依リ茨城縣下各河川、湖等增水氾濫シ田畑ヲ泥海ト化シ堤防、鐵道線路ノ決潰、道路ノ破壞、橋梁、家屋ノ流失等慘狀ヲ呈シタリ茨城支部ハ直ニ救護班ヲ派遣シ十二日間ニ亙リ傷病者實數六百九十一名同延數一千九百七人ヲ救護セリ

（ホ）臺灣ノ强震

十二月十七日臺灣新營郡下ニ强震アリ臺灣支部ハ直ニ救護班ヲ派遣シ七日間ニ亙リ傷病者實數百六十九名同延數三百七十七人ヲ救護セリ

二、救急函配置

本年中傷病者應急手當ノ目的ヲ以テ各地ニ配置セル救急函ノ內容品ヲ利用シテ救

護セル人員及其ノ配置數左ノ如シ

配置數　六千百八十八箇

救護セル人員　八十五萬六千五百七十一人

內譯

所管別	配置數	救護セル人員	所管別	配置數	救護セル人員
東京	三三	一、四七一	靜岡	五六九	七一、九七二
京都	四〇五	二〇、〇五一	滋賀	二三六	九五三
大阪	七四九	七二、一〇〇	岐阜	四四六	三三、三七〇
神奈川縣	八二	二、六三九	長野	一〇	五八
兵庫	一八八	一〇四、一七五	岩手	八	一、〇一九
新潟	三〇四	六三、〇二〇	青森	七二	一、〇二〇
埼玉	八八	三〇、三三一	山形	一四三	二五、九九二
茨城	九〇	二五、六三三	石川	二一六	三五、三四七
三重	一六三	二三、六七三	富山	三五六	二三、八四〇
愛知	四一三	九九、八八八	鳥取	一五	一、四三九

岡山	九	五九	大分	一	五五
廣島	四七二	二〇七、八二一	佐賀	一〇五	一一、七四三
山口	三八七	五二、五四二	熊本	四八	二、〇八四
和歌山	一〇一	一二、二三六	鹿兒島	六二	五、四七四
德島	三三	三、〇五八	朝鮮	一〇五	一五、〇九四
香川	一八	一六七	關東州	一六四	四、七九九
高知	九七	三、四四八	計	六、一八八	八五六、五七一

三、路上救護施設

（一）路上救急所

イ　東京支部ハ昭和九年十二月以來市內京橋區槇町及下谷區竹町ノ二箇所ニ救急所ヲ設置シテ應急救護ニ從事シ來リシカ昭和十一年一月ヨリ警視廳救急隊ト連繫シ其ノ分擔區域ヲ定メテ協同作業ニ從事セリ本年中ノ作業狀況左ノ如シ

事故別	出動回數	患者取扱數	內輸送患者數	內現場又ハ救急所ニ於テ手當セシモノ	救護ニ從事セシ人員
交通事故	一五三	一二三	一一五	八	一、三六三
火災事故	二七	五九	三九	二〇	
其ノ他	二八〇	二八七	二七一	一六	
計	四六〇	四六九	四二五	四四	

ロ　大阪支部ハ昭和七年三月市內長堀、江ノ子島ノ二箇所ニ救急所ヲ設備シ更ニ昭和九年五月梅田、天王寺ノ二箇所ニ增設シ救急自動車各一輛竝所要人員ヲ備ヘ應急救護ニ從事セリ本年中ノ作業狀況左ノ如シ

事故別	出動回數	患者取扱數	內輸送患者數	內現場又ハ救急所ニ於テ手當セシモノ	救護ニ從事セシ人員
交通事故	三八五	三八四	三七三	一一	四、九一〇
火災事故	一〇	一三	一二	一	
其ノ他	三一一	二九七	二六五	三二	
計	七〇六	六九四	六五〇	四四	

支那事變關係患者輸送	五四	七一	六八	三
合計	七六〇	七六五	七一八	四七

ハ　兵庫支部ハ昭和十三年六月市內湊東區支部構內ニ救急所ヲ設ケ自動車一輛及所要人員ヲ備ヘ應急救護ニ從事セリ本年中ノ作業狀況左ノ如シ

事故別	出動回數	患者取扱數	內輸送患者數	內現場又ハ救急所ニ於テ手當セシモノ	救護ニ從事セシ人員
其ノ他	四七	二七二	二五〇	二二	一七六

（二）　應急手當材料ノ配置竝救急法講習

全國的ニ各府縣ノ主要ナル都市又ハ事故多キ場所ニ救急函、擔架等ノ應急手當材料ヲ廣ク配置シ見易キ標識ヲ掲ケテ一般ノ利用ニ供シ尙其ノ附近ニ勤務又ハ在住スル官民有志者ニ救急法講習ヲ授ケテ不慮ノ災害ニ對スル救急處置ニ遺憾ナカラシメ更ニ之等講習終了者中ヨリ篤志救急員ヲ設ケテ敏速ニ災害救護ノ第一線ニ起タシメ以テ應急救護ノ普及ヲ圖レリ

其ノ一　應急手當材料ニ依ル救護

配置數　一千六百二十二箇

救護セル人員　十一萬六千百八十八人

內譯

所管別	配置數	救護セル人員	所管別	配置、數	救護セル人員
本社中央病院	一四	二	愛知	一六一	一、三九三
北海道	五	三四	靜岡	三二	一九九
東京	二五	一、二七	山梨	五〇	一一六
大阪	二二七	五七四	滋賀	一〇七	一、〇二六
神奈川縣	一五	三五二	岐阜	二一	一、三八九
兵庫	六六	一、七五五	長野	一〇	一四五
埼玉	一〇	一二三	宮城	四	一六
千葉	四	八	青森	七二	八、一四三
奈良	二七	三七一	福井	一六	六九五
三重	一六三	一〇、四七二	石川	一一	一二九

富山	一二	九六	德島	五	三六五
鳥取	四	六四	香川	一八	一八三
岡山	九	一五二	鹿兒島	六二	三、〇五八
廣島	四七二	八五、二〇一	計	一、六二二	一一六、一八八

其ノ二　救急法講習會

開設回數　四十二回

講習人員　一萬三千三百十二名

講習終了者　一千五百四十九名

篤志救急員　六百三十六名

內譯

所管別	回數	講習人員	講習終了者	篤志救急員
北海道			三〇	三〇
東京			九〇	四一五
京都	一六	五、〇六〇		一

大阪	七	一、一六〇	九九六			
神奈川縣	一	四九	四九			
千葉						一二三
山梨				一一六	六七	
宮城				二四八		
岩手	二	四八〇				
青森	三	四三〇				
山形	八	三、五九〇				
富山			六			
山口	五	二、五四三		一四		
大分						
計	四二	一三、三一二		一、五四九		六三六

四、水上救助施設

本邦ニ於テハ年々一萬五千餘人ニ及フ不慮ノ溺死者ヲ出シツツアル現況ニ鑑ミ之カ救助策ノ徹底ヲ期スル爲昭和十年二月水上救助法講習會要領ヲ制定シ爾來各支部等ニ於テ講習會ヲ開催シ本社ヨリ講師ヲ派遣シテ日本赤十字社水上救助員ノ養成ヲ行ヒツツアリ本年度講習會ヲ實施セルモノ左ノ如シ

開設回數　十六回

講習終了者　八百十二名

水上救助員　百八十三名

內譯

所管別	回數	講習終了者	水上救助員
靜岡	一	三五	六
滋賀	一	四六	八
長野	一	三八	八
福島	一	四八	九
秋田	一	三七	五
福井	一	六八	二四
廣島	一	五四	二〇

和歌山	一	四五 八
佐賀	一	四五 一三
鹿兒島	一	五三 八
朝鮮	四	二六九 四三
關東州	二	七四 二一
計	一六	八一二 一八三

○常設診療所ニ於ケル救療

本年度ニ於ケル常設診療所ハ北海道三、東京二、京都四、大阪六、神奈川縣二、兵庫二、長崎一、埼玉一、愛知三、靜岡三、山梨一、滋賀一、宮城一、岩手一、廣島一、福岡一六、鹿兒島一、臺灣一、朝鮮四、關東州委員部ノ委託救療ヲ併セ計五十五箇所ニシテ其ノ取扱患者數左ノ如シ

外來患者實數　三十四萬六千百五名　內無料　二萬五千百十四名

同　延數　二百五十六萬六千九百四十九人　內無料　三十二萬一千九百八十八人

收容患者實數　七千六百八十六名　內無料　六百五十三名

同　延數　二十萬一千七百九人　內無料　二萬四千七百五十一人

內譯

所管別	診療所名	患者種別	外來患者 實數	外來患者 延數	外來患者 一日平均	收容患者 實數	收容患者 延數	收容患者 一日平均
北海道	札幌診療所	無料	三、九〇七	三三、三四九	九一			
		輕費	一一五	一、一四三	三			
	函館診療所	同	一二、七六五	四〇五	一			
		同	五八、七一一	一、二一一	三	一七三	七、八三三	九一
	浦河療院	無料	四、八六〇	一、二一九	一			
		同	四二、七九〇	一、九〇四	八	四八二	一七、五三三	六七
	(伊達療院)	無料	七八、六八九	一四八、一三四	三六一			
		同	二一、三四九	一、八八七	一	六〇六	二、三六八	一四
	計	無料	五二、八八一	一、八八七、一三九	五、一八九			
	三箇所	同	二一、三三三	七、四四五	二〇	一、一〇	三七、一八四	一〇一
東京	麻布診療所	無料	二一、九三六	七、四四五	二〇			
		同	二、一三三	四三、三九六	一九			
	豐島診療所	無料	五八、二九六	二五、三〇五	一〇五			
		同	一四、六三六	四〇				
	計	無料	八一、七二五	三四				
	二箇所	同	五、一六九	二、一三五	一〇			
京都	療院	無料	一六、〇三六	一、〇九八	三			
		同	一五、八六一	一、七七七	四	九〇	三八九	三
	舞鶴出張診療所	無料	二、九二七	一二五	三			
		同	四二、一七六	一、八二六	五			
	福知山出張診療所	無料	二、三七	一二五	三			
		同	四二、一七六	一、八二六	五			

| | | |

合計	關東州	朝鮮												臺灣
	委託療養所	計	四箇所	岩町診療所	敎道診療所	京畿道支部	平安南道支部	咸鏡北道支部	慶尚南道支部	大門診療所	東大門診療所			計
五十五箇所	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同			同
計	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同			同
三四六、一〇五	五七	四二、九六〇	八、一四三	二、四四〇	五〇二	四、二九五	四、六六三	二、五四八	四、三三一	二、四四〇	三、五二三			四、二四四
三五六、九四九	四九三	八一、四五二	二、八五九	二、三五〇	一、一四三	四、九三三	八、三六五	四、三三一	一〇三	四、二六五				
八、一五	一	三六、五	一	六〇	一	四三一	一	一						
七六六	九													
二〇一、七〇九	二、五四〇													
五三	七													

備考

一、山梨支部岳麓療院ハ六月一日開始セリ

二、京都支部療院ハ十二月末日限廢止セリ

三、福岡支部小倉診療所・同岡垣診療所ハ休診中

四、北海道支部伊達療院ノ患者數ハ結核以外ノ取扱患者ヲ掲上セリ

五、鹿兒島支部診療所ハ三月末日限休止セリ

○臨時診療所ニ於ケル救療

昭和十六年末ニ際シ臨時診療所ヲ開設シテ資力乏シキ者ノ爲ニ歲末救療ヲ實施シタルハ本社産院竝東京支部ニシテ其ノ狀況左ノ如シ

區分	開設場所	箇所數	期間	日數	取扱患者數 實數	取扱患者數 同延數
本社産院	澁谷區宮代町	一	自十二月十八日 至同二十七日	一〇	一〇三	二五〇
東京	城東區砂町外二箇所	三	自十二月十八日 至同二十七日	一〇	一、八六九	九、〇〇二
計		四		二〇	一、九七二	九、二五二

○巡回診療ニ依ル救療

本年中醫療機關ノ乏シキ地方ニ對スル巡回診療ニ依ル救療狀況左ノ如シ

取扱患者實數　八萬三千五百七名

同　延數　二十七萬三千三十人

巡回延日數　一千六百二十八日

巡回箇所數　一千百三十七箇所

內譯

所管別	取扱患者 實數	取扱患者 延數	巡回延日數	巡回箇所數
東京	二、〇一八	三〇、三六九	一九三	二
大阪	四六、九二〇	一三二、八一三	八三八	六六一
神奈川縣	四、〇一七	一三、二一三	一八九	一八三
兵庫	三九七	一、四二五	六	六
群馬	三、五〇七	一三、九八五	九六	九六
茨城	七四一	二、二二三	一九	一三
三重	一、八四四	三、八二四	四四	二二
秋田	二七七	六二二	五	八
鳥取	二、二〇六	七、四〇〇	四	四
岡山	八七二	五、三一二	一一	一一

山口	四七〇	四七〇	一	一	一
德島	一、七二〇	九、六四四	五五	三二	
愛媛	三四九	五九四	五	五	
高知	六七一	六七一	一〇	一二	
佐賀	四一	四一	一	一	
臺灣	一、二九〇	四、一六七	三	四	
朝鮮	一二、二四三	二三、七三二	一二六	五四	
關東州	三、九二四	一九、五二五	二二	二二	
計	八三、五〇七	二七〇、〇三〇	一、六二八	一、一三七	

○結核豫防撲滅事業

本年中本社結核豫防撲滅準則ニ依リ本社ノ各病院、療養所、常設診療所ニ於テ實施シ又ハ支部ヨリ地方病院其ノ他開業醫等ニ囑託シテ診療シタル狀況左ノ如シ

入院患者實數　四千六百五十六名

同　延數　四十二萬六千三百九人

外來患者實數　三萬一千九百六十九名

同　延數　三十二萬七千六百九十四人

（一）入院結核患者數其ノ轉歸及外來結核患者數

區分	入院患者 實數 舊患	新患	計	延數	轉歸 治癒	輕快	未治	死亡	後遺	外來患者 實數	延數
本社中央病院	二		二	一六八			一	一		四七	一、三四九
北海道	七九	三六三	四四二	四五、三四四	六四	一三二	七二	四七	一二七	四、九八九	一六、四二六
東京										一三四	六、五一一
京都		一〇七	一〇七	五、六〇七	一五	四一	四	二四	二三	四一一	一三、三四九
大阪										八〇三	二九、六九一
神奈川縣	一一九	一八九	三〇八	四五、三一一		一〇五	三四	五七	一一二	四五五	三、五一九
兵庫	一四四	一七一	三一五	五一、二五七	一三	六五	七二	二二	一四三	一、五九七	五、五三八
長崎										一三	三二六
新潟	五二	二五〇	三〇二	二四、五四五	一四	九〇	九六	三七	六五	一、二七五	二四、三三三

関東州	朝鮮	台湾	樺太	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川
四〇	三五	三四	三四	三四	三五	三七	三二	四六		八	一〇	一		一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一		一	一	一	一

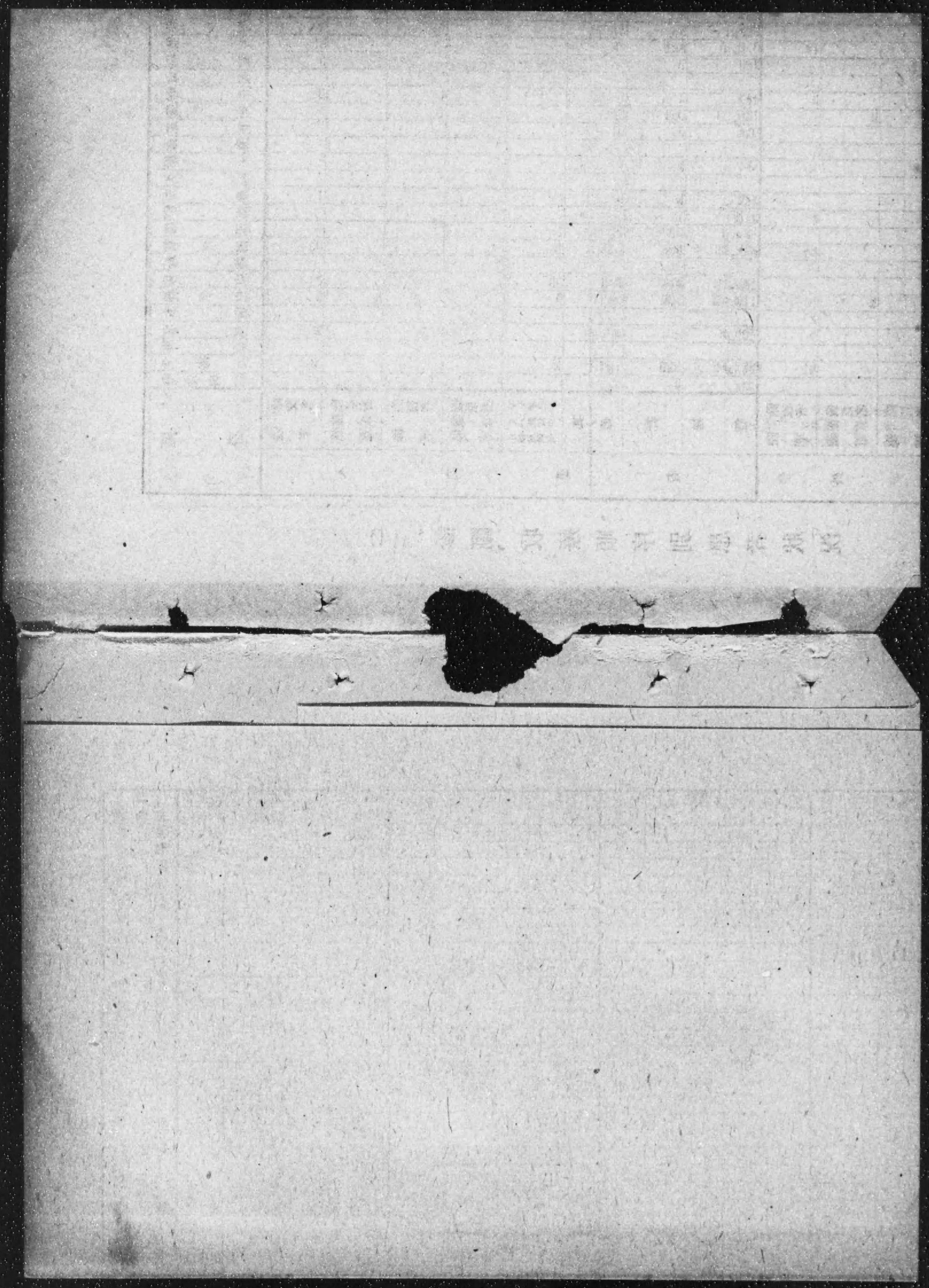
計	一、〇五五	三、五九七	四、六五二	四二六、一三七	五九七	一、〇六〇	一、〇六三	七一一	一、二三八	三一、九七二	三二七、六九四

(二) 診斷、收療順序別患者狀況

區分	入院患者								外來患者							
	陸軍除役者	陸軍檢查發見者	海軍除役者	海軍檢查發見者	小學校教員又ハ教員タリシ者	其ノ他	計	延數	陸軍除役者	陸軍檢查發見者	海軍除役者	海軍檢查發見者	小學校教員又ハ教員タリシ者	其ノ他	計	
中央病院																
北海道	一〇八				三	二	一一六	一六八								
東京					三	三三一	四四二	四五、三四四	一四					四七	四七	
京都	四					一〇三	一〇七	五、六〇七	八					四、九七五	四、九八九	
大阪									九					一三三	一三四	
神奈川	四	二			四	二九八	三〇八	四五、三一二	三					四〇三	四一一	
兵庫	九		一		三	二八三	三一五	五一、二五七						七九四	八〇三	
長崎									一〇					四三〇	四五五	
新潟	六〇				一	二四〇	二四一	二四、五四五						一、一五九七	一、一五九七	
埼玉						二一三	二一三	二一、八五一	二八					一三	一三	
群馬						一	一	三一六	七三					一、一七四	一、二七五	
千葉	一					三	三	一九八	五					六一	六一	
茨城								四二六						三六	三六	
栃木									三					五三	五三	
奈良														一	一	
三重																
愛知	六		一			一〇	一七	七〇								
岡山	四					一〇	一四	一〇、四一	二					一五九	一六一	
静岡						六	六	六七七	二					二	二	
山梨																
滋賀	二					二	二	一七六								
岐阜	三三					二	三五	一七、三六〇	三一					九四一	九八一	
長野	六					二	八	一、九四三						一〇	一〇	
福島	九四					三	九七	四、一〇〇	一三					一五九	一七二	
宮城	一				五	一八	二五	四、一〇〇	一					一	一	
岩手	七					四	一一	三四六	一					一	二	
青森						三	三	一、九四三	九					一	一〇	
山形						四	四	一七、三六〇	三一					九四一	九八一	
秋田	九四					一	一五	四、一〇〇	一三					一五九	一七二	
福井						二	二	一七、三六〇	二					二	二	
石川	一一					一	一二	一七、三六〇	三一					九四一	九八一	
富山	八					一	九	三、六五	一三					一五九	一七二	
鳥取						一	一	一、八〇	三					一	一	
島根						一	一	一五〇	一					一	一	
岡山	三					一	四	一四七	一					一、八二九	一、八三〇	
廣島	三					一	四	一五四	一					一、八二九	一、八三〇	
山口	一六		一三			六	三六二	三、二九七	二					三、八〇三	三、八〇五	
和歌山																
德島																
香川																
愛媛	三					二	五	一七、七八三	六					六五	七	
高知						二	二	七、七八三	二					六五	八	
福岡																
佐賀	一					一	二	三三六								
大分	一					一	二	四二、六〇四	一					五、二四二	五、二四三	
熊本	一					一	一	三三六								
宮崎	五	三				一	九	三、四〇一	一					五	六	
鹿兒島	八	二				一	一一	一七、二三七	一一					五〇	六一	
沖繩																
臺灣	一					二	三	二四五	三					一二九	一二九	
鮮						二	二	四五三	二					六、八二五	六、八二七	
朝						一	一	一六、二七九	二					二九	二九	
關東州	一					六	七	二七四	三					三一〇	三一〇	
計	三七三	三四	二		一三	六三	四一、一三三	四六、六五二	三五	三一	三	四	一一	四四	三一、九七二	三一、九七二

(二) 診斷、收療順序別患者狀況

區分	入院患者 陸軍除役者	入院患者 陸軍檢査發見者	入院患者 海軍除役者	入院患者 海軍檢査發見者	入院患者 小學校教員又ハ教員タリシ者	入院患者 其ノ他	入院患者 計	入院患者 延數	外來患者 陸軍除役者	外來患者 陸軍檢査發見者	外來患者 海軍除役者	外來患者 海軍檢査發見者	外來患者 小學校教員又ハ教員タリシ者	外來患者 其ノ他	外來患者 計	外來患者 延數
中央病院						二	二	一六八						四七	四七	一、三四九
北海道	一〇八				三	三三一	四四二	四五、三四四	一四					四、九七五	四、九八九	一六、四一六
東京											一			一三三	一三四	六、五一一
京都	四					一〇三	一〇七	五、六〇七	八					四〇三	四一二	一三、三四九
大阪									九					七九四	八〇三	二九、六九一
神奈川	四	二			四	二九八	三〇八	四五、三一一	一三	三			一〇	四三〇	四五五	三、五一九
兵庫	九		一		二三	二八三	三一五	五一、二五七						一、五九七	一、五九七	五、五三八
長崎														一三	一三	三二六
新潟	六〇				二	二四〇	三〇二	二四、五四五	七三				二八	一、一七四	一、二七五	二四、三三三
埼玉					一	二二	二三	二、八五一						六一	六一	三四五
群馬						一	一	三一六	五		一三			三六	五三	一、五三八
千葉	一					二	三	四七六						一	一	五二
茨城																
栃木						三	三	一九八						一	一	二四
奈良																
三重						一〇	一〇	七六〇								
愛知	六		一			一七〇	一七八	二〇、〇四一		二				一五九	一六一	一、〇〇一
靜岡	四		一			一	六	六七七	二						二	一四八
山梨																
滋賀	二						二	二七六								
岐阜	二三					一五〇	一七三	一三、三八〇	三一		九			九四一	九八一	一七、六九二
長野	六					一七	二三	一、九四三						一〇	一〇	三三三
宮城	一					三	四	三四六								
福島			二		五	一八	二五	四、二〇〇								
岩手	七						七	九一〇								
青森																
山形																
秋田	九四					一二八	二二二	二三、八〇五	一三					六	六	七六一
福井						二九五	二九五	一七、二六〇						三七一	三八四	五、二七六
石川	一						一	三六五						一、八三七	一、八三七	一四、二七四
富山	八						八	一、八六〇	三					五	八	一八五
鳥取																
島根						一	一	一五〇						六	六	三八〇
岡山																
廣島	三				四	一四七	一五四	一八、九四九			一			一、八二九	一、八三〇	一〇、九六〇
山口	一六		一三		六	三六二	三九七	三一、二九三	二				一	三、八〇三	三、八〇六	一八、一三六
和歌山																
德島																
香川						二	二	七						八	八	八二一
愛媛					二	一二一	一二三	七、七八三						六五	六五	六、一七五
高知																
福岡						三三六	三三六	四二、六〇四						五、二四二	五、二四二	七〇、四四三
大分	一						一	三〇			一				一	一
佐賀					一	七	八	九五四								
熊本					一	二八	二九	三、四〇一						一一	一一	一、五七二
宮崎	五	三					二七	一、一二七	三三	一八					五〇	三、〇〇六
鹿兒島	八		二		二	一三〇	一四二	一七、二三七	二一	八	九	三	五	四一一	四五七	三、二〇〇
沖繩																
臺灣	一				三	二四一	二四五	一二、六六二						一二九	一二九	一、九二三
朝鮮						四五三	四五三	一二、七七五						六、八二五	六、八二五	六二、五四七
關東州	一				六	二六七	二七四	一六、二七九						三一〇	三一〇	五、八五九
計	三七三	二四	二〇		六二	四、一七三	四、六五二	四二六、一三七	二二五	三一	三三	三	四四	三一、六三六	三一、九七二	三二七、六九四



(三) 診療機關別取扱狀況

區分	支部病院 入院 實數	支部病院 入院 延數	支部病院 外來 實數	支部病院 外來 延數	療養所 入院 實數	療養所 入院 延數	療養所 外來 實數	療養所 外來 延數	常設診療所 入院 實數	常設診療所 入院 延數	常設診療所 外來 實數	常設診療所 外來 延數	依託病院 入院 實數	依託病院 入院 延數	依託病院 外來 實數	依託病院 外來 延數	開業醫師 入院 實數	開業醫師 入院 延數	開業醫師 外來 實數	開業醫師 外來 延數	その他 入院 實數	その他 入院 延數	その他 外來 實數	その他 外來 延數
中央病院	二	一六	四七	一三四																				
北海道					四一	四三	四九	一六四	一	二三														
東京											一一	四三四											一四	六
大阪都	一〇七	五六〇	二六	八九五			八三	二九六																
奈良					三六	四五	四五	二五九																
兵庫	一	九	四	五〇	三一	五一	一四三	三一六	三	六	四	一六三												
岡崎											一一	三六												
新潟	三〇三	一四五	一一四	一四五									一	六〇										
長野					三	一六	六一	三四五																
群馬	一	三六	一九	三九							一	五三											三四	一
千葉																					三	四六		
茨城																								
栃木													三	一六	一	一四								
三重	一〇	五〇																						
愛知					一六	一〇一四	一六一	一、〇〇一																
静岡	一	三四	一	八	一	一六九	一	六	二	一五〇			二	三四										
山梨																								
長野									二	二五六														
岐阜	一三五	一一、三六〇	五四	一五三															九	一、一〇〇				
滋賀	一三	一、九四三	一〇	三三																				
福井	三	一六一							一	一六五														
石川	一七	一、一〇〇	四	一六																				
富山	一四	一、一三四	一、二五	一四、一五五																				
島根	一	一五〇																						
鳥取	八	一、八五〇	八	一、八五																				
岡山																								
広島	一一九	八、四一〇	六一	六、九〇五	一五四	一八、九四六	一、八三六	一〇、五四四															四	
山口	一一九	八、四一〇	六一	六、九〇五	一六八	一三、八四五	一、〇一五	一一、三五三																
和歌山																								
徳島																								
香川	一三	九六三	五	六一五																			八	
愛媛	一三三	九六三	五	六一五																				
高知																								
福岡					一六一	一三、〇五一	四九五	一、一三六	五五	三、五三三	四、四五四	六、一三六												
佐賀													一	三〇	一	一								
長崎					一五九	三、四〇一							九	三四			一	一三						
熊本																			一一	一、四五一				
大分					一四四	一、八八九							五	一四四	三	一、四九	一一	八〇	八	四八				
宮崎					一三五	一、六三五							五	四四四	一三	三一								
鹿児島																								
沖縄	三四五	一、一六三	一三	一、九三																				
朝鮮	三三九	一、一六八	五九八	五、八九〇	一一六	一一、五九	三〇一	六、九八			五六	一、八八												
關東州	三六五	一四、九四〇	三一〇	五、八九四									九	三〇、一四九										
計	一、一五五	一三、九一四	一一、一一七	五三、一〇六	一、一五五	一三、九一四	一、一一七	五三、一〇六	六四	四、四四四	五、四四四	六、四九九	三一	四、四九八	四五	三、八八	一三	九〇一	四四	一、八一	四	八四一	一八〇	八

三　診療機關別取扱狀況

| 計 | | |

健康相談所

健康相談所名	所長	主幹	顧問	醫員	書記	事務員	看護婦長	看護婦	看護婦助手	産婆	計
東京支部健康相談所				三							三
京都支部健康相談所				※ 一							一
三重支部健康相談所				※ 一							一
山梨支部健康相談所	※ 一	※ 一	※ 一	※ 一	※ 一	※ 三					六
愛媛支部健康相談所	※ 一	※ 一	※ 一	※ 一	※ 一						四
小計	※ 二	※ 二	※ 二	※ 二	※ 一	※ 三					一〇
合計	二	二	一	八	四	一					一八

救急所

救急所名	醫員	事務員	看護婦	看護人	運轉手	計
東京支部槇町救急所				二		二
同　竹町救急所			一	三		四
大阪支部江ノ子島救急所				二		二
同　長堀救急所				二		二
同　梅田救急所				二		二
兵庫支部救急所	※ 一	※		一		一
小計	※ 一	※ 一		一		二
合計	一	一		一		二

岩手支部保育園

園長	主任醫	主幹	醫員	調劑員	保姆	附添婦	計
※ 一	※ ケ 一	※ 一	※ 一	※ 一	※ 二	※ 二	九

千葉支部富浦海濱學校

校長	校醫	教員	書記	寮母	保護婦	計
一	一	内ケ五 六		一	一	一四

所	
院長	
副院長	
所長	
次長	
醫長	
顧問	
事務長	
醫員	
調剤員	
書記	
技手	
長看護婦	
看護婦	
助看護手婦	
囑託	
計	

療養所

療養所名	院長	副院長	所長	次長	醫長	顧問	事務長	醫員	調劑員	書記	技手	看護婦長	看護婦	看護婦助手	囑託	計
本部廣島療院										一	一					二
北海道支部伊達療院	一				内ケ一 四		一		一	三	一	一	一七	一三	一	四二
神奈川縣支部根岸療院	一					※一	一	二	一	二		二	一三	三	※一	※二 二四
兵庫支部療養院	一						一	四	一	三		三	二一		一	三五
埼玉支部小川療院	一			一			一	二	一	六ケ	一	一	一七	二	一	三四
愛知支部八事療養所			一					一		二		一	四			九
福島支部療養所			※一					※一	※一	※二		※一	※一〇			※一六
廣島支部糸崎療養院	一							二		一		一	五			一〇
山口支部臨海療養院	一					※一		一		二		一	四			※一 九
福岡支部今津療養院	一						一	三		三	一		一三			二二
熊本支部戸馳保養園	※一							※一		※一			※三			※六
鹿兒島支部錦江療院	一							一		一		一	五			九
朝鮮本部延壽莊	※一	一							一	二		一	五			※一 一〇
小計	※二 八	一	※一 一	一	四	※二	五	※二 一六	一 五	※三 二六	四	※一 一三	※一三 一〇三	一七	※一 三	※二六 二〇八
合計	一〇	一	二	一	四	二	五	一八	六	二九	四	一三	一一六	一七	四	二三二

姙産婦保護所

姙産婦保護所名	主任	醫員	書記	産婆	看護婦	計
京都支部姙産婦保護所		※一		※一		※二
愛媛支部姙産婦保護所	※一	※一	※一	※二	※二	※七
小計	※一	※二	※一	※三	※二	※九
合計	一	二	一	三	二	九

産婆養成所

養成所名	所長	養成主任	講師	醫員	書記	産婆生徒取締	産婆	囑託	計
日本赤十字社産婆養成所			※一三						※一三
三重支部山田病院産婆養成所		※一	内ケ三 ※一五	ケ一	※ケ一	※ケ三	※一	※三	※二五
愛媛支部病院附屬産婆養成所	※一	※ケ一		※二		※一			※五
小計	※一	※二	※二八	※三	※一	※四	※一	※三	※四三
合計	一	二	二八	三	一	四	一	三	四三

巡回診療所

支部名	醫員	調劑員	書記	看護婦	計
東京支部	二			一	三
神奈川縣支部	一		一	二	四
三重支部	※ケ一		※ケ一	※ケ二	※四
德島支部	※一			一	※一 一
愛媛支部	※一	※一	※一	※二	※五
朝鮮本部	一			一	二
小計	※三 四	※一	※二 一	※四 五	※一〇 一〇
合計	七	一	三	九	二〇

（四）陸海軍通報患者ノ受診狀況

區分	陸軍官憲ヨリ通報ヲ受ケタル者				海軍官憲ヨリ通報ヲ受ケタル者			
	總數	受診者		需診セザル者	總數	受診者		需診セザル者
		入院	外來計			入院	外來計	
北海道					七〇			七〇
東京					一		一	
神奈川縣	二			二				
兵庫	九	九	九		一	一	一	一
長崎	一			一	二			二
埼玉	一	一	一		一二		四	一二
群馬					一一			一一
栃木	二			二	一八			一八
奈良					一六			一六
愛知	二	二	二					
靜岡					三三			三三

| | | |

| | | |

| | | |

| | | |

(二) 少年赤十字團施設

地方別	都會	種別	開設日數	收容兒童數
同	新町少年赤十字團	温泉	一〇	三八
同	神館少年赤十字團	林間	八	四〇
同	野脇少年赤十字團	温泉(林間)	四	五〇
一支部(三少年赤十字團)			平均七	一二八

(三) 他ノ施設ニ援助

地方別	主催者名	開設場所	種別	開設日數	收容兒童數	摘要
島根	島根縣師範學校附屬國民學校	八束郡惠曇村古浦海濱	海濱	一〇	一一	經費補助
同	島根縣立松江高等女學校	鳥取縣西伯郡大山村	林間	九	二二	同
岡山	邑久郡國民學校	邑久郡出羽村明照寺	林間	※七	※六四	同
同	邑久郡出羽村	邑久郡出羽村	林間	九	二二	同
同	下新川郡國民學校	下新川郡泊町	海濱	七	五七	同
二支部四箇所			平均	九	三九三四七	
海濱二			林間二	平均	内※三九三四七	

※印ハ通所兒童ヲ示ス

愛媛

計						
四支部十九箇所	同	宇和島市	温泉郡興居島	松山市大字樽味	石手川堤防	愛媛縣警察部、松山市、今治市、愛媛縣會、愛媛縣會議員、愛媛縣會議員選舉法施行令、愛媛縣會議員選舉法施行規則、愛媛縣會議員選舉法施行細則、愛媛縣會議員選舉法施行手續、愛媛縣會議員選舉法施行心得、愛媛縣會議員選舉法施行心得、愛媛縣會議員選舉法施行心得

二、兒童健康相談所

區分		本社中央病院	本社産院	北海道	東京	京都	大阪	神奈川縣	茨城	栃木	奈良	三重	愛知
常設	所相數談		一	一	一	一	二			三	一	一	一
	日相數談		八	三六	二九三	二九五	一九九	一九九		四	二	四	二四
	人相員談		四、〇二三	※二五七	五七二	一、五九九	四、六八〇	四、六八〇		二五七	二三七	二三七	※
臨時	所相數談	一	一	・五		一		三					二
	日相數談	七	一	一〇		一〇		一〇					四
	人相員談	二九	二七五	一、三五三		四七		七					一二七
計	所相數談	一	二	六	一	二	二	三	一	三	一	一	二
	日相數談	七	六二	三六	二九三	三〇五	一九九	一〇	三一	四	二	二	四
	人相員談	二九	四、二七〇	※一、四三〇	五七一	一、六六六	四、六八〇	※	二七五	二七五	二三七	二三七	二七

※印、成人ノ健康相談數ヲ示ス

區分		關東州	臺灣	鹿兒島	愛媛	和歌山	山口	德島	岡山	島根	形	山岩手	野	長滋賀	山梨
常設	所相數談	一		二	一	一	二				一	一	一		一
	日相數談	五二		六	九四	七六	二二				四九	二六	三六		五三
	人相員談	六四		三二九	三三二	八三五	五九六				九四〇	三四五	二二六		※一二五四
臨時	所相數談	二	一	一	一		一一	10	五	四				一	一
	日相數談	二	10	七	七		10	10	五	三〇				10	一〇
	人相員談	二五	五四	五10	五四		二九六	三六五	五七〇	六九〇				五九	一〇五
計	所相數談	三	一	二	二	一	三	10	五	四	一	一	一	1	二
	日相數談	三	10	七	七	一	一	10	五	三〇	四九	六六	三六	10	六二
	人相員談	九〇	一、六四三	※一、六四三	一、六四三	八三五	八九二	三六五	五七〇	六九〇	九四〇	三四五	二二六	五九五	※一四五九五

備考　一、本社產院常設欄記載數ハ保育相談數ヲ示ス

二、岩手支部常設欄記載數ハ保育園ニ於ケル健康相談數ヲ示ス

三、學校看護婦

區分	經費負擔別	前年末現在人員		本年末現在人員		配屬學校數
		解職	任用	應召中		
京都	全額					
	一部	一			一	一
神奈川縣	全額					
	一部	一		一	二	三
埼玉	全額					
	一部	三	一		二	二
群馬	全額					
	一部	八	六		一〇	八
千葉	全額					
	一部	七			七	七
茨城	全額					
	一部	二		一	二	二
長野	全額					
	一部	一			一	一七
宮城	全額					
	一部	三〇	九	一四	三五	二四
岩手	全額					
	一部	七	五	五	七	七
青森	全額					
	一部	三		一	四	四

區分	經費負擔別	前年末現在人員		本年末現在人員		配屬學校數
		解職	任用	應召中		
福井	全額					
	一部	三			三	三
島根	全額					
	一部	一四	一		一三	一一
佐賀	全額					
	一部	六	六		九	六
關東州	全額					
	一部	二四	九		二四	二四
計	全額					
	一部	三二	一六	一〇	二六	四二
		七〇	一一	三八	八六	七四
合計		一〇二	三七	四八	一一二	一一六
		一	一	二	二	三

四、富浦海濱學校（千葉支部所屬）

收容期間		收容兒童數		
		男	女	計
第一期	自一月至三月	三九	一三	五二
第二期	自四月至六月	四九	一三	六二
第三期	自七月至九月	四七	一〇	五七
第四期	自十月至十二月	四三	一四	五七
計		一七八	五〇	二二八
創立以來收容兒童累計		一、一六四	三、四九二	三、三二八

○姙産婦、産兒、乳兒保護

本年中各産院、姙産婦保護所、囑託産婆及巡回産婆等ニ於テ取扱ヒタル姙産婦、産兒、乳兒、取扱合計數左ノ如シ

入院實數	一萬二千十二名	内無料　一千三百三名
同　延數	十萬六千九百二人	内無料　一萬九百八十七人
外來實數	一萬九千九百十五名	内無料　三千五十一名
同　延數	十四萬四千三百五十二人	内無料　二萬五千五百三十五人

内譯

區分	種別	入院 姙産婦 實數	入院 姙産婦 延數	入院 産兒 實數	入院 産兒 延數	入院 乳兒 實數	入院 乳兒 延數	外來 姙産婦 實數	外來 姙産婦 延數	外來 産兒 實數	外來 産兒 延數	外來 乳兒 實數	外來 乳兒 延數
日本赤十字社産院	無料	六一一	四、四五五	五一九	三、二一〇	一一九	二、六九七	四九〇	四、八二一			二三九	六、七七三
	有料	四、八一八	四三、二〇一	四、一五七	三三、六一五	四〇三	六、四三九	八、八五〇	五三、三三三			三、二一一	四〇、三一四
大阪支部病院産部乳兒部	同							八四	三一七			二三四	五、二九六
	同							八九五	二、四〇一			一、一九四	八、六二八
石川支部産院	同	二一	二六一	一五	七九			一、四〇一	四、〇九九				
	同	六〇八	六、一七〇	五五二	三、七一七			一、八八六	六、六二二				
熊本支部産院	同	一二	一六八	七	七八			三七	七九				
	同												
計	同	六四三	四、八八四	五四一	三、三六七	一一九	二、六九七	二、〇一二	九、三一六			四七三	一二、〇六九
	同	五、四二六	四九、三七一	四、七〇九	三七、三三二	四〇三	六、四三九	一一、六三一	六七、三五六			四、四〇五	四八、九四二
京都支部姙産婦保護所	同	八二	一、四九八	八五	一、二七五			二九	五九				
	同							八二八	二、五一九				
山口支部姙産婦保護所	同	一	一四					二	二	二	二		
	同												
愛媛支部姙産婦保護所	同	一	一七	一	八								
	同												
計	同	二	三一	一	八			三一	六一	二	二		
	同	八二	一、四九八	八五	一、二七五			八二八	二、五一九				
埼玉支部囑託産婆	同							四	一九	四	二七		
	同												
滋賀支部囑託産婆	同							一七	一八〇	一七	一一七		
	同												
大分支部囑託産婆	同							二二〇	一、九三七	二二〇	一、三八九		
	同												
計	同							二四一	二、一三六	二四一	一、五三一		
	同												
山口支部巡回産婆	同							二三	二四四	二八	一七四		
	同												
合計	同	六四六	四、九一五	五四二	三、三七五	一一九	二、六九七	二、三〇七	一一、七五七	二七一	一、七〇九	四七三	一二、〇六九
	同	五、五〇八	五〇、八六九	四、七九四	三八、六〇七	四〇三	六、四三九	一二、四五九	六九、八七五			四、四〇五	四八、九四二
總計	同	六、一五四	五五、七八四	五、三三六	四一、九八二	五二二	九、一三六	一四、七六六	八一、六三二	二七一	一、七〇九	四、八七八	六一、〇一一

備考　一、本表中乳兒欄記載數ハ日本赤十字社産院乳兒部竝大阪支部病院乳兒部ニ於テ取扱ヒタル乳兒數ヲ示ス

二、本表ノ外栃木支部ニ於テハ無産婆町村十三箇町村ニ對シ巡回産婆ヲ行ヒタリ其ノ成績左ノ如シ

實人員四百十二名　延人員一千七百五人

以上ノ外本社各病院ニ於テ取扱ヒタル妊産婦數左ノ如シ

入院實數　四千八百十六名
同　延數　七萬六千十二人
外來實數　二萬二千八百名
同　延數　十一萬九千一人

內譯

病院別	入院 實數	入院 延數	外來 實數	外來 延數
日本赤十字社中央病院			九三六	四、〇一〇
北海道支部旭川病院	一四一	二、五三九	四三〇	二、二七八
北海道支部野付牛病院	一四	二〇一	一二九	四五〇
北海道支部野付牛病院小清水分院			一三	一六五

京都支部病院	一一六	一、六一三	五一八	七、六六一
兵庫支部姫路病院	六三	一、二四二	五三〇	二、一七二
新潟支部長岡病院	八七	一、五二九	三六二	一、五八九
群馬支部病院	二四	三四二	一四一	七三三
茨城支部病院	一三	二三三	一三七	六四〇
三重支部山田病院	一八一	二、五七三	六八三	二、〇〇五
愛知支部病院	一〇五	九三五	一、六〇六	四、三〇一
靜岡支部病院	一四四	二、〇七三	四八九	二、七六八
滋賀支部病院	九八	一、一五一	六九二	二、六八七
岐阜支部斐太病院	三二	四〇七	二五六	九三二
長野支部病院	八一	一、五九八	五三四	四、三六〇
長野支部諏訪病院	一五九	二、六三九	四六四	二、〇七一
宮城支部石卷病院	七四	一、一六九	一九一	六六七
岩手支部病院	一四二	三、一八四	六四四	四、一三四
秋田支部病院	四一	四三五	三五四	一、〇一一
福井支部病院	一〇五	一、六二六	一、〇四五	二、八五八

富山支部病院	一五四	三、〇四三	二、六七五	四、四九四	
鳥取支部病院	八六	一、九二二	五九七	二、九四二	
島根支部病院	六六	一、六四七	七一二	四、八四四	
岡山支部病院	一六一	二、九三五	六七四	六、四三九	
廣島支部病院			六一七	四、七九六	
山口支部病院	一二七	一六五	四四七	二、九三八	
和歌山支部病院			五三二	五、三五六	
香川支部病院	二四一	三、六九七	七六六	三、〇一四	
愛媛支部病院	一〇七	二、二〇四	四一三	三、四二三	
高知支部病院	三九	四七五	一四〇	一、三一〇	
臺灣支部病院	二八〇	三、〇〇一	五二一	二、三三七	
朝鮮本部病院	三八一	五、一七二	一、七九九	一〇、九九二	
大連病院	一、五五四	二六、二六二	二、七五三	一八、六二四	
計	四、八一六	七六、〇一二	二二、八〇〇	一一九、〇〇一	

備考　一、大阪支部病院妊産婦取扱數ハ前表中大阪支部病院産部乳兒部欄ニ記載シタルヲ以テ本表ヨリ省ク

二、外來ニハ妊産婦ノ外産科的疾患ヲ含ム

○乳幼兒哺育

本年中岩手支部保育園ニ於テ取扱ヒタル乳幼兒哺育數等左ノ如シ

名稱	種別	實數	延數
岩手支部保育園	乳幼兒哺育	四八	三、九三八
	託兒	—	—
計		四八	三、九三八

備考　本園ニ於ケル健康相談數ハ前掲「兒童健康相談所」中ニ記載シタルヲ以テ本表ヨリ省ク

○產婆生徒養成

養成所別		前年末		本年末				卒業者累計	備考
		應召現在者人員	計	入學	退學	死亡	卒業	應召現在者人員	計		
日本赤十字社産院	產婆養成所	四七	四七	一六	三		三二	三七	三七	三〇三	
大阪支部同		二四	二四					二四	二四	三六六	前年ニ引續キ休校

| | | |

支部	實施日數	講習科目回數 人體ノ構造及其ノ作用	衛生	救急法	家庭看護法	赤十字事業ノ要領	計	受講人員
埼玉	三	一	一	一	一	一	五	四二
群馬	三		二		一	一	四	一二〇
滋賀	一六		四	二四	六		三四	七四二
長野	三〇	九	一〇	一〇	一〇	一〇	四九	一、三五九
青森	一六		四	三	三		六	三九七
臺灣	一一	一	六	一	六	一	一五	三九
計	七九	一一	二一	三九	二七	一三	一一三	二、六九九

○兒童養護講習會

茨城、高知兩支部ニ於テハ兒童養護ニ關スル講習會ヲ開催セリ其ノ狀況左ノ如シ

支部	實施日數	講習科目回數 救急法	家庭看護法	齒科衛生	學校衛生	赤十字事業ノ要領	其ノ他	計	受講人員
茨城	三	一	一	一	一	一		五	七四
高知	六	二	二				四	八	一〇八
計	九	三	三	一	一	一	四	一三	一八二

○社會看護婦

社會看護婦卒業生現況左ノ如シ

自昭和四年（第一回）
至同十二年（第九回）

種別	本支部別	本部	北海道	東京	京都	大阪	神奈川縣
赤十字關係勤務	本社病院			※一			
	支部朝鮮本部關東州委員部	※一			二		
	支部病院診療所			※一		一	
	支部育兒相談所						
	計	一		二	二	一	
赤十字關係以外ノ勤務	官公署	一					
	學校	※一					
	特別健康地區						
	社會事業團體						
	病院診療所	一					
	健康相談所	※一			一		
	工場	※一					
	計	五			一		
其ノ他	現職ナキ者		一	※一		一	一
	死亡						
	計		一	二		一	一
合計		六	一	四	三	二	一
社會看護婦救護班要員應召狀況	現職ナキ者			一			
	現職ノママ應召	四		二			
	計	四		三			

秋田	山形	青森	岩手	宮城	長野	岐阜	滋賀	静岡	愛知	千葉	群馬	埼玉	新潟	長崎	兵庫
							一				一	一	一		
										一	一				
							一			一	三	一	一		
		一	一	二									三		一
					一							一			二
			一		一	※二							二		一
							一								一
														一	
	一	一	二	三	二	二	一				一	五	一		五
	一	一	一	一	※一			三	一	一			二		一
一	一							一							
一	二	一	一	一	一			四	一	一			二		一
一	三	二	三	四	三	二	二	四	一	二	二	二	八	一	六
					一										
						二									
					一	二									

宮崎	熊本	佐賀	大分	福岡	高知	愛媛	香川	山口	廣島	岡山	島根	鳥取	富山	石川	福井
			※一						二					一	
一	一	※一										一	一		
一	一	一	一						二			一	一	一	
									二	一				一	
					一				一						
						一								一	
		一											一		
一		一			二	三	一	二	四	一	一		二	一	
					一	一	二	四	一	二	二		一	一	三
														一	
					一	一	二	四		二	二		一	二	三
二	一	二	一	一	三	五	五	二	八	三	一	一	四	四	三
		一	一			一									
		一	一			一									

| | | |